

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第310集

---

岡 部 町

---

# 宮 西 遺 跡 II

---

岡部町西部工業団地関係埋蔵文化財発掘調査報告

— V —

<第2分冊>

2 0 0 5

岡 部 町

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

# 目次

## <第1分冊>

口絵

発刊によせて

序

例言

凡例

目次

I	発掘調査の概要	1	9.	粘土採掘坑	357
1.	調査にいたるまでの経過	1	10.	方形区画溝跡	368
2.	発掘調査・報告書作成の経過	2	<第2分冊>		
3.	発掘調査・整理・報告書刊行の組織	4	11.	溝跡・河川跡	374
II	遺跡群の立地と環境	7	12.	土塚	404
1.	地理的環境	7	13.	古墳跡	432
2.	周辺の遺跡	9	14.	茶毘跡	434
III	遺跡群の概要	14	15.	土塚墓	435
1.	遺跡群の概要	14	16.	冢跡	436
2.	宮西遺跡の概要	18	17.	道路跡	438
IV	古墳時代以降の遺構と遺物	44	18.	グリッド出土遺物	443
1.	竪穴住居跡	44	V	縄文時代の遺構と遺物	451
2.	掘立柱建物跡	285	1.	住居跡	451
3.	井戸跡	324	2.	土塚	500
4.	竪穴状遺構	344	3.	グリッド出土遺物	513
5.	円形周溝状遺構	346	VI	結語	515
6.	環状ピット列	346	1.	縄文時代	515
7.	製鉄炉跡	347	2.	土器の様相	519
8.	焼土遺構	356			

## 11. 溝跡・河川跡

宮西遺跡で検出された溝跡は61条である。溝跡の方向は、地形の高低差から、南西から北東方向、北西から南東方向に延びるものと、南北および東西方向のものがある。溝の機能は主に水路と考えられるが、調査区の西側に検出された流路跡などから水を引いたと考えられる。また、近世以降と思われる道路遺構に伴うものもある。以下に主な溝跡について概略を述べる。

### 第1・2・3号溝跡 (第341~343図)

調査区の東側に位置する。西から東に延びD D-58グリッドで北に方向を変える。西側はD D-55グリッドで第1・2号溝跡が確認されるが、その西は未調査区があり更に西に検出された溝跡との接続関係はつかめなかった。北側は第1号溝跡は直進して調査区外に出るが、第3号溝跡はY-56グリッドで東に曲がる。東端は第4号溝跡とぶつかって消えるが第4号溝跡と同時期とは考えられない。第2号溝跡は第3号溝跡と並行するがY-56グリッドで消滅する。D D-57グリッドでは壁を直径約20cmのトンネル状に掘り抜いて第12号溝跡と連結している。第1号溝跡は第2号溝跡より新しい。第2・3号溝跡は同じ溝の掘り返しの可能性が高い。

遺物は、混入したものが殆どであるが灰釉陶器や丸瓦、埴輪などの他、開元通宝や碗型滓なども出土している。また、第3号溝跡からは墨書のある土師器坏底部が出土した。遺物のうち一番新しい時期のものは、常滑産と思われる甕の破片であり、遺構の時期は中世以降と考えられる。

### 第4・52号溝跡 (第341・343・346・347・355~357図)

南西から北東方向に調査区を斜めに横断する溝跡である。第4号溝跡と第52号溝跡の間には未調査区があるが、方向が一致し、延長上にあることから同一の溝跡と考えておきたい。第52号溝跡は粘土採掘

坑、第256号住居跡などと重複し粘土採掘坑より新しく、第256号住居跡より古い。断面形はJ J-43グリッドでは中世の箱薬研のような形状を示す。

遺物は、かなり混入が見られるが須恵器坏・高台盤、土師器坏・甕・高坏・埴、土鍾などが出土した。时期的には7世紀後半の遺物が多いが、遺構の重複関係から8世紀頃の掘削と考えておきたい。

### 第5号溝跡 (第341・343図)

X-55~Z-57グリッドに位置する。北西から南東方向に延びる。南東端は途切れている。北西側は未調査区にかかり、その北側では地形が低くなり確認面が下がるために検出できなかった。第1・3・4・7号溝跡と重複し、第1・4号溝跡より古いことは確認されている。

遺物は少量で土師器細片の他に、刀子が1点出土した。刀子は先端を欠いているが木製の柄が遺存していた。関は両刃式である。柄は断面が円形で先端が欠けている。

### 第7・17号溝跡 (第341・343・344図)

A A-52~X-56グリッドに位置する。調査区の東側に位置し、南西から北東方向に延びる。両溝跡の間に未調査区があるが同一の溝跡である。北東端は第1号溝跡で切れるが新旧関係はつかんでいない。南西側は未調査区にかかりその西側では検出されなかった。

第1・5号溝跡、第9・14号住居跡、第54号土壇と重複する。第9号住居跡より古く、第14号住居跡より新しい。

遺物は少量で、土師器坏が出土している。

### 第15号溝跡 (第345・346図)

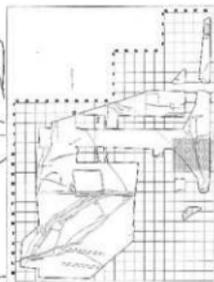
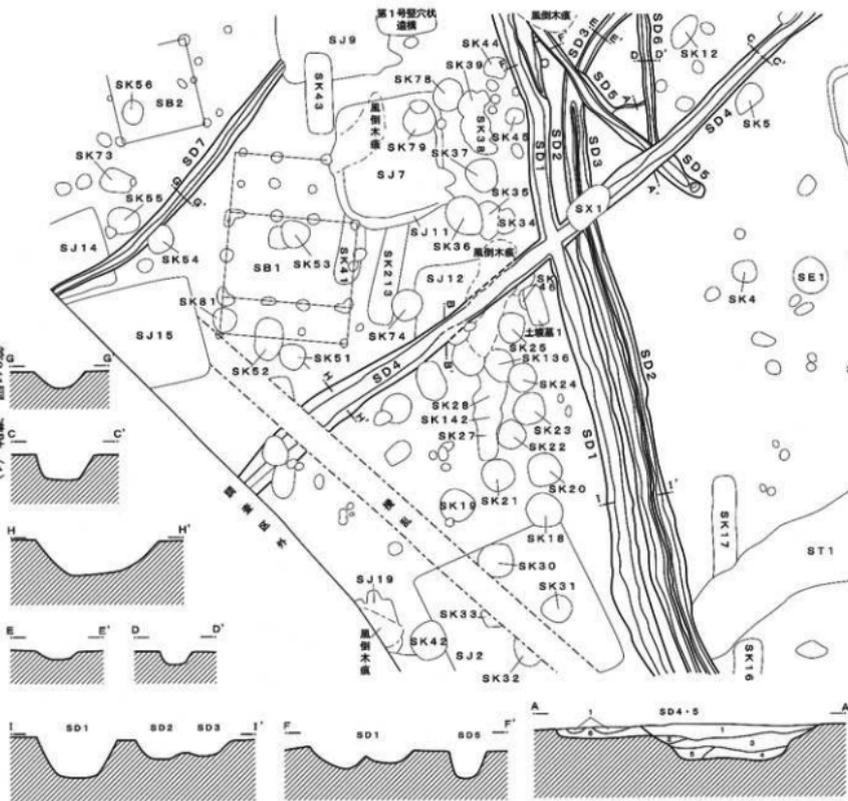
調査区の中央、X-46~D D-50グリッドに位置する。北西から南東に延び、北西側は未調査区にかかる。南東側は第52号溝跡にぶつかっている。第

第210表 溝跡計測表

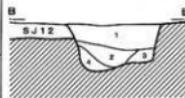
(単位 m)

番号	グリッド	長さ	最大幅	最小幅	最大深	最小深	方位	方位	方位	備考
1	W-56-D D-55	84.3	2.45	0.8	0.52	0.22	N-16°-W	N-52°-E	N-90°-E	中世以降
2	Y-56-D D-55	64.6	1.3	0.4	0.51	0.1	N-27°-W	N-54°-E	N-85°-E	中世以降
3	Y-58-B B-57	46.2	0.65	0.3	0.2	0.08	N-81°-E	N-14°-W		中世以降
4	X-58-A A-55	38.0	1.5	0.5	0.53	0.2	N-51°-E			8 c
5	X-55-Z-57	23.2	0.9	0.4	0.39	0.2	N-45°-W			
6	W-57-Z-57	25.8	0.65	0.32	0.19	0.12	N-4°-W			
7	X-56-Z-54	23.6	0.7	0.28	0.27	0.09	N-40°-E			
8	F F-56-G G-56	12.4	3.8	2.4	0.25	0.09	N-30°-E			
9	F F-56-G G-56	7.6	1.1	0.73	0.16	0.08	N-10°-E			
10	F F-57-G G-56	8.1	0.95	0.7	0.26	0.15	N-47°-E			
11	D D-57-D D-58	9.8	1.32	0.64	0.47	0.33	N-70°-E	N-80°-W		
12	D D-57-D D-58	6.3	0.46	0.3	0.25	0.13	N-72°-E	N-76°-W		
13	D D-57-D D-58	8.1	0.88	0.72	0.1	0.04	N-64°-E			
14	D D-57-E E-58	3.8	1.5	0.75	0.36	0.21	N-63°-E			
15	X-46-D D-50	75.3	0.5	0.3	0.39	0.1	N-37°-W			7 c 後-8 c
16	Y-45-Z-44	13.1	0.5	0.3	0.25	0.1	N-58°-E			
17	A A-52-A A-54	10.1	0.54	0.3	0.2	0.1	N-69°-E			
18	W-56-W-57	18.5	1.26	0.82	0.38	0.24	N-80°-E			
19	M-58-N-57	8.7	1.2	1.0	0.6	0.24	N-75°-W			
20	N-57-N-58	7.4	0.7	0.4	0.26	0.11	N-69°-E			
21	N-57-O-58	7.1	6.4	6.1	0.96	0.89	N-83°-W			9-10 c
22	O-57-O-58	7.4	1.5	0.9	0.22	0.09	N-81°-E			
23	O-57-O-58	7.4	0.6	0.23	0.17	0.04	N-82°-E			
24	N-57-N-58	7.7	2.1	1.65	0.32	0.18	N-65°-E			近世
25	R-58-S-57	16.5	0.6	0.33	0.22	0.14	N-61°-E	N-30°-E		近世
26	S-57-T-58	8.6	0.7	0.36	0.46	0.04	N-50°-E			近世
27	V-46-W-46	5.2	0.4	0.25	0.11	0.06	N-5°-W	N-7°-E		
29	V-54-W-54	6.6	0.24	0.2	0.11	0.05	N-7°-E			
30	W-54-W-55	17.4	0.5	0.26	0.07	0.02	N-90°-E			
31	W-54	3.0	0.32	0.22	0.05	0.03	N-60°-W			
32	V-48-W-49	14.1	0.55	0.2	0.06	0.02	N-35°-W	N-53°-W		
33	V-49	4.6	0.1	0.06	0.04	0.02	N-73°-W			
34	W-53-W-55	21.3	0.6	0.3	0.16	0.04	N-88°-W			
35	V-54-V-55	11.9	0.6	0.4	0.27	0.1	N-88°-W			
36	V-52-V-55	30.2	0.3	0.08	0.22	0.02	N-81°-W	N-90°-E	N-73°-E	
37	S-55	4.9	0.4	0.28	0.29	0.14	N-86°-W			
38	B B-47	0.5	0.22	0.14	0.23	0.15	N-35°-E			
39	A A-42-A A-45	30.2	0.88	0.4	0.47	0.1	N-74°-E			
40	A A-42-A A-45	26.5	1.0	0.22	0.21	0.08	N-54°-E	N-82°-E		
41	E E-46-F F-45	12.3	0.65	0.45	0.3	0.02	N-55°-E			
43	B B-42-C C-43	10.2	0.5	0.16	0.15	0.09	N-55°-E	N-75°-W		中世
44	C C-43-D D-41	30.6	0.9	0.14	0.25	0.07	N-16°-E	N-60°-E	N-87°-W	
45-1	C C-41-D D-44	28.8	0.5	0.3	0.11	0.03	N-71°-W			
45-2	E E-49-E E-51	20.5	1.3	0.6	0.15	0.06	N-90°-E			
47	E E-47-G G-47	20.65	1.0	0.35	0.47	0.14	N-31°-W	N-4°-E		
48	I I-50	5.8	0.42	0.25	0.11	0.06	N-60°-E			
49	E E-46-I L-39	99.8	2.85	0.85	0.82	0.39	N-30°-E	N-55°-E		近世
50	E E-47-K K-40	118.2	0.75	0.3	0.32	0.09	N-75°-E	N-22°-E	N-51°-E	8 c 以降
51	E E-46-G G-42	40.9	0.6	0.3	0.33	0.07	N-82°-E	N-55°-E		
52	E E-50-K K-39	136.2	4.8	0.33	1.08	0.46	N-74°-E	N-54°-E		8 c
53	G G-47-G G-48	20.8	0.6	0.48	0.09	0.03	N-58°-E			
54	G G-48-K K-43	82.8	0.6	0.24	0.14	0.02	N-61°-E	N-45°-E	N-76°-E	8 c 以降
55	G G-44-H H-43	11.3	0.6	0.2	0.13	0.04	N-75°-W	N-75°-E	N-53°-E	
56	H H-42-H H-43	8.9	0.75	0.65	0.34	0.24	N-80°-W			
57	H H-42-K K-40	42.8	1.05	0.3	0.15	0.02	N-33°-E	N-74°-E		
58	J J-40-K K-40	8.8	0.92	0.84	0.19	0.07	N-28°-E			
59	H H-41-L L-39	42.9	7.7	0.19	0.74	0.43	N-27°-E	N-27°-E		
60	J J-41	2.7	0.56	0.48	0.31	0.11	N-45°-W			
61	K K-40-L L-47	59.6	0.2	0.08	0.14	0.02	N-81°-E	N-70°-E	N-59°-W	
62	H H-42-J J-41	29.0	0.84	0.18	0.33	0.01	N-76°-W	N-33°-E		
63	K K-40-K K-41	17.6	0.5	0.34	0.2	0.09	N-75°-E			
64	J J-41	2.2	0.34	0.16	0.13	0.03	N-26°-E			
65	A A-43	1.9	1.1	1.0	0.12	0.03	N-70°-E			

第34図 溝跡(1)



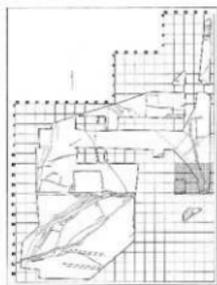
調査区外



第4号溝跡 (B-S')

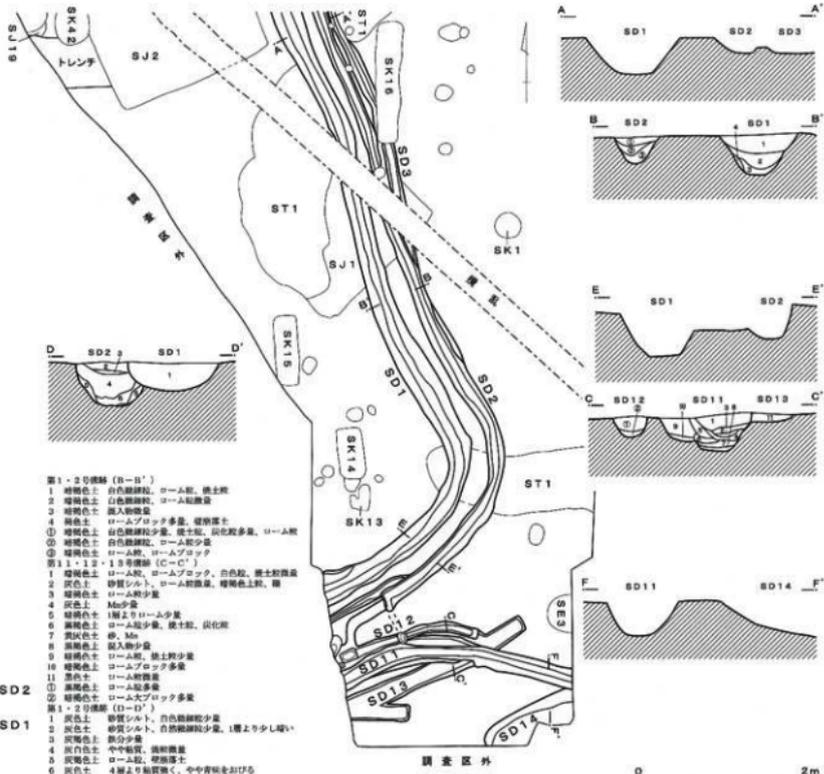
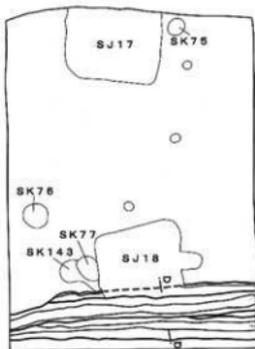
- 1 黄褐色土 パイズル多量、ローム粒少量
  - 2 暗褐色土 ローム粒少量
  - 3 暗褐色土 ローム粒少量、ロームブロック少量
  - 4 黄褐色土 ローム粒・ロームブロック少量
- 第4・5号溝跡 (A-A')
- 1 褐色土 黄褐色土を多量、ローム粒少量
  - 2 黄褐色土 ローム粒少量
  - 3 暗褐色土 ローム粒多量、ロームブロック少量
  - 4 黄褐色土 ローム粒
  - 5 暗褐色土 ローム粒多量、ロームブロック少量
  - 6 黄褐色土 ローム粒・ロームブロック多量

0 2m  
5m  
水準標高=52.4m



第342図 溝跡 (2)

調査区外



第1・2号溝跡 (B-B')

- 1 埴輪色土 白色黏土質、ローム層、焼土粒
- 2 埴輪色土 白色黏土質、ローム粒層
- 3 埴輪色土 灰入物少量
- 4 灰色土 ロームブロック多量、硬質焼土
- ① 埴輪色土 白色黏土質少量、焼土粒、灰化層多量、ローム粒
- ② 埴輪色土 白色黏土質、ローム粒少量
- ③ 埴輪色土 ローム層、ロームブロック

第1・2号溝跡 (C-C')

- 1 埴輪色土 ローム粒、ロームブロック、白色粒、焼土粒少量
- 2 灰色土 砂質シルト、ローム粒少量、埴輪色土粒、層
- 3 埴輪色土 ローム粒少量
- 4 灰色土 Mo砂層
- 5 埴輪色土 1層よりローム少量
- 6 埴輪色土 ローム粒少量、焼土粒、灰化層
- 7 灰白色土 砂、shs
- 8 埴輪色土 灰入物少量
- 9 埴輪色土 ローム粒、焼土粒少量
- 10 埴輪色土 ロームブロック多量
- 11 灰色土 ローム粒少量
- ① 埴輪色土 ローム粒多量
- ② 埴輪色土 ローム大ブロック多量

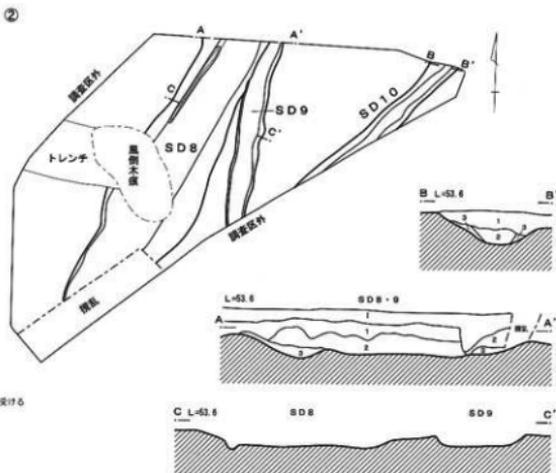
第1・2号溝跡 (D-D')

- 1 灰色土 砂質シルト、白色黏土質少量
- 2 灰色土 砂質シルト、自然粘土質少量、1層より少し多い
- 3 灰色土 砂少量
- 4 灰白色土 中砂質、硬質焼土
- 5 灰白色土 ローム粒、埴輪色土
- 6 灰色土 4層より灰質強く、中砂質粘土質

本図縦高=34.6m



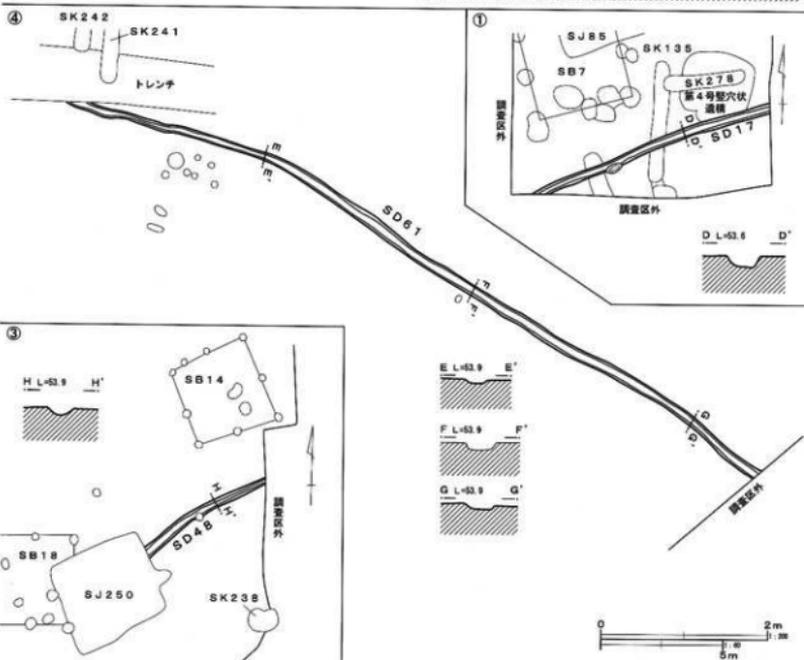




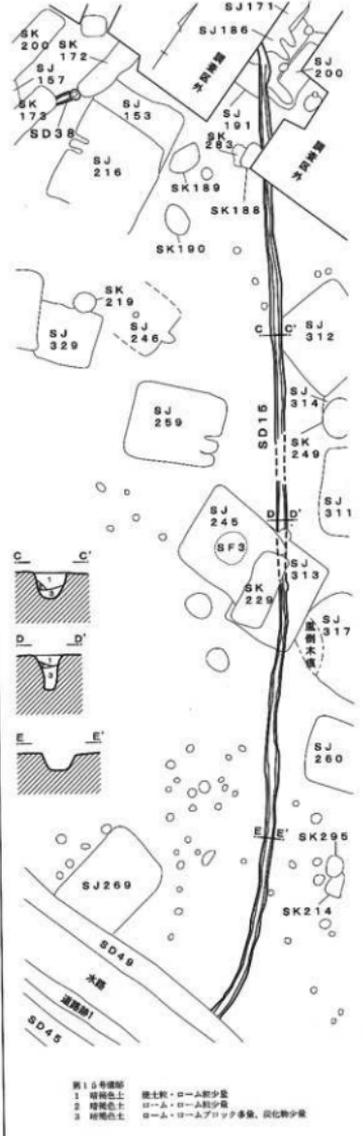
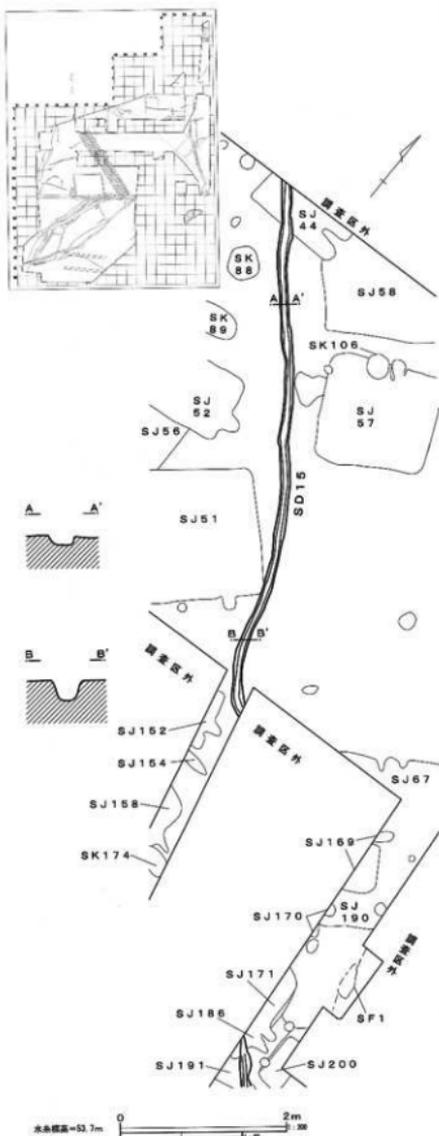
第8・9・10号遺構

- 1 赤土、灰色土
- 2 増成褐色土
- 3 増成黄土
- 4 増成黄土

1 砂粒少量、浅層A、赤土、浮土上の影響を受ける  
 2 腐植質少量  
 3 腐植質、マンガン斑状、純土粒少量  
 4 腐植質少量

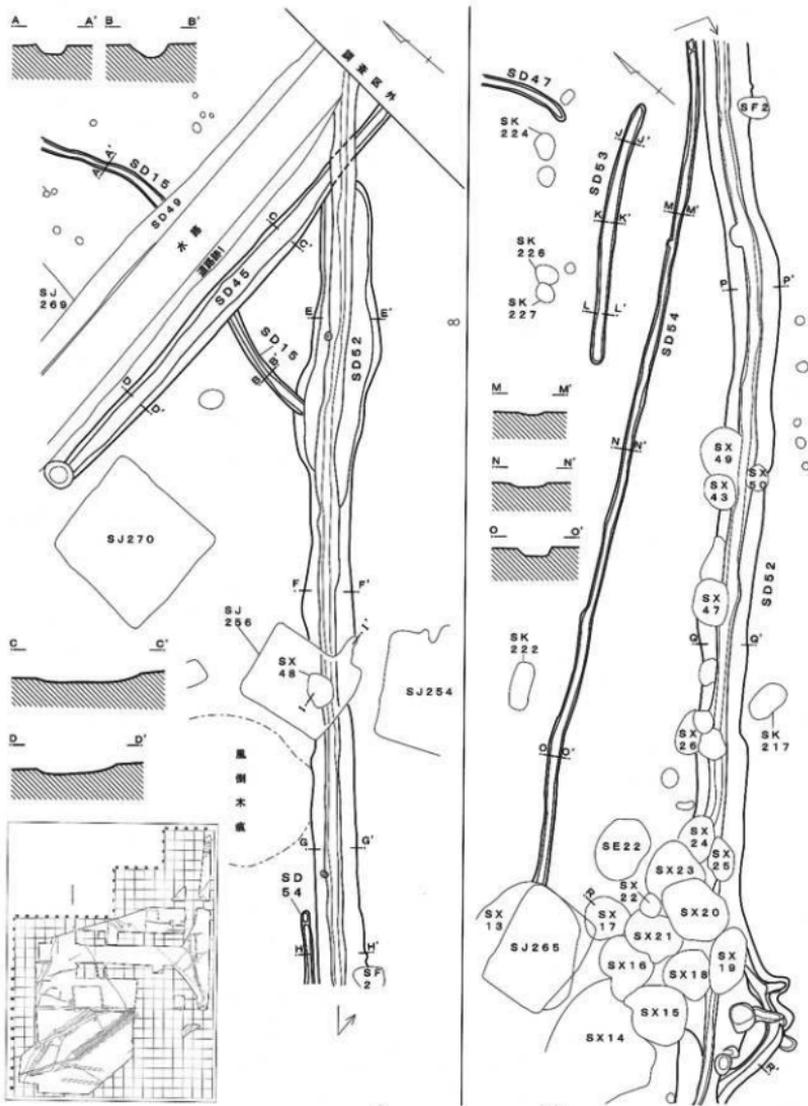


第344図 溝跡 (4)

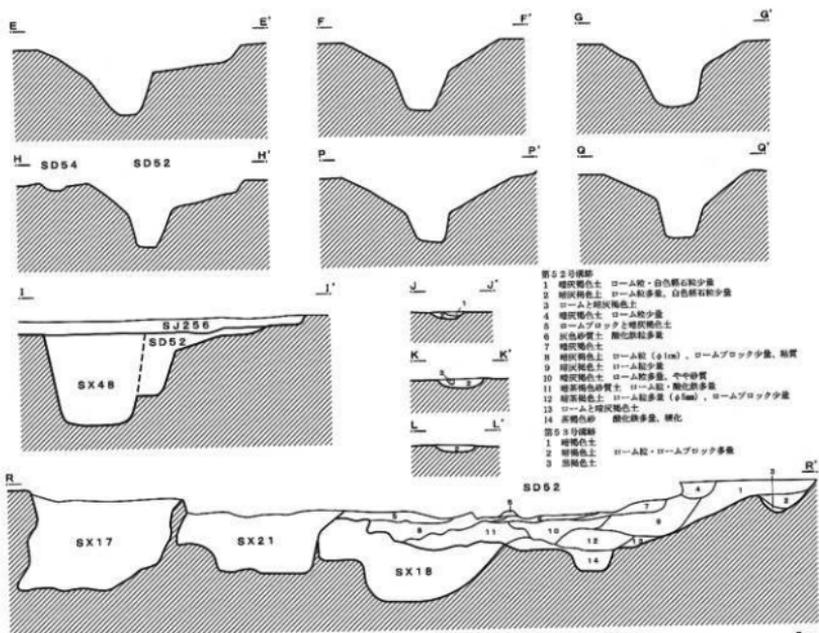


- 層 1 5号溝跡  
 1 暗褐色土 磁土粒・ローム粒少量  
 2 暗褐色土 ローム・ローム粒少量  
 3 暗褐色土 ローム・ロームアブリック多量、炭化粒少量

第345図 溝跡 (5)



第346图 河跡 (6)



第347図 溝跡 (7)

44・51・171・191・245・312・313号住居跡、第45・49号溝跡、229号土壌と重複している。第245号住居跡より古く、第44・51・313号住居跡より新しいと思われる。

遺物は土師器の小破片が出土したが、混入も多く図示できたのは僅かである。時期は、7世紀後半から8世紀頃と考えておく。

#### 第19・20・21・22・23・24号溝跡 (第349図)

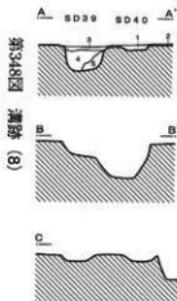
調査区の最北端、N・O-57・58グリッドに位置する。この部分は地形が僅かに低く複数の溝跡が重複している。そして、この低い地形は北側にある西浦北遺跡と本遺跡を分けている。第21-23号溝跡はほぼ東西方向に延びる。第20・24号溝跡は南西から北東方向を向き、第19号溝跡はやや南東方向に向い

ている。第24号溝跡は第19・21号溝跡より新しく、第6図の地形図に見られるように、水路と一致することから近年まで機能していたと思われる。

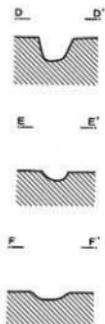
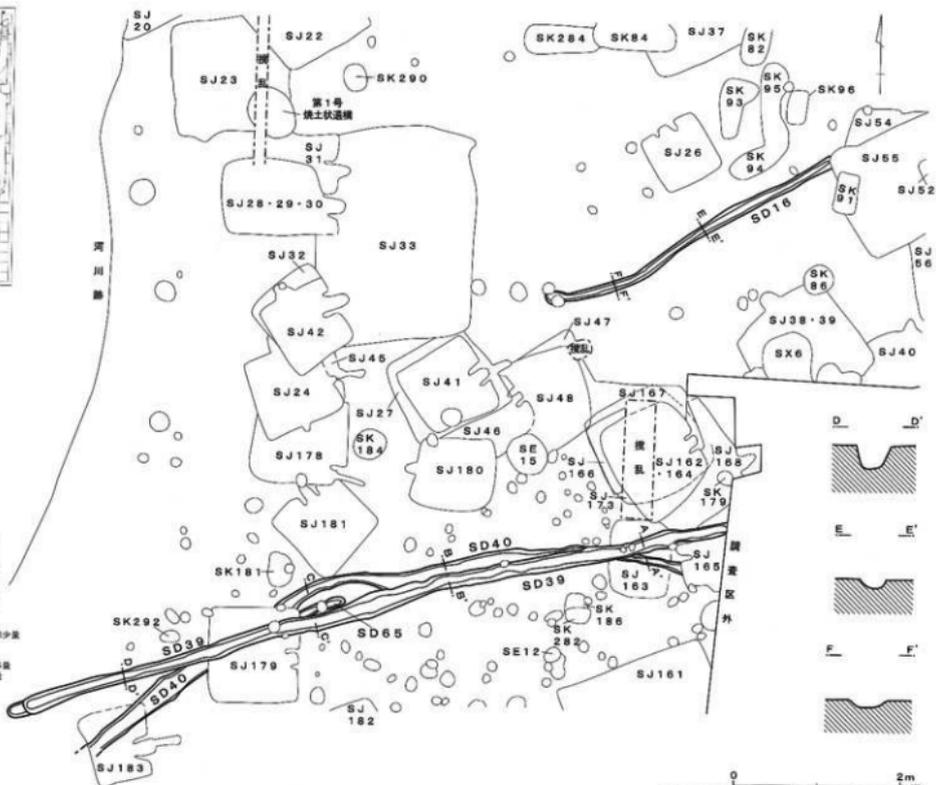
第19号溝跡は、殆ど遺物はなかったが、ほぼ完形の滑石製勾玉が1点出土した。

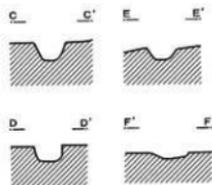
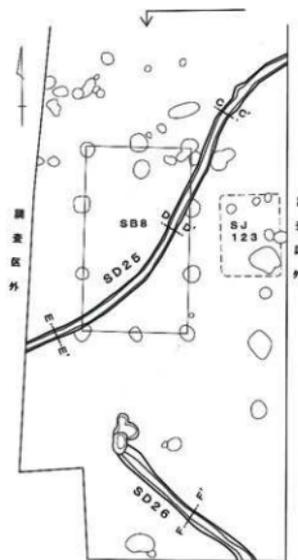
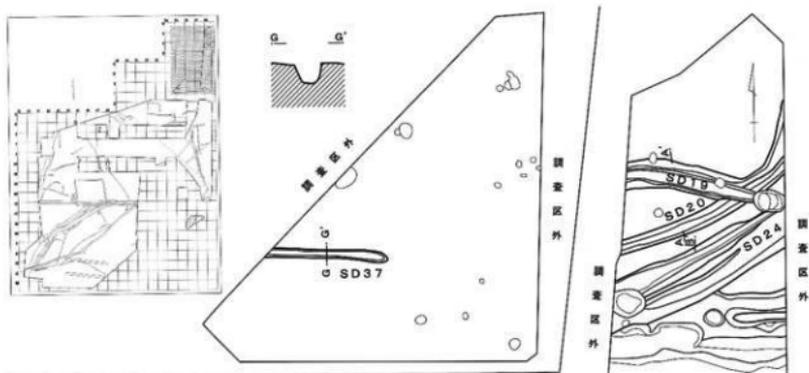
第20号溝跡からは比較的多くの遺物が出土した。灰釉陶器や須恵器杯・高台付埴・甕、土師器では杯・甕・台付甕などがある。また、土製紡錘車や円筒埴輪も出土した。溝という性格上、時期にはばらつきが見られるが、概ね9-10世紀に中心があったと思われる。埴輪は他の竪穴住居跡でも転用されていることから、二次的使用に伴って廃棄されたものであろう。

第21・22号溝跡からは図示できるような遺物は出土しなかった。第23号溝跡からは須恵器高台付埴・



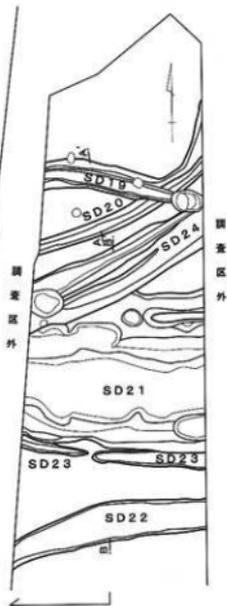
- 第39・40号溝跡 (A-A')
- 1 黄褐色土  
ローム層・小ブロック多量、焼土粒少量
  - 2 暗褐色土  
ローム層・黒色土多量
  - 3 暗褐色土  
暗褐色土主体、ローム・小ブロック多量
  - 4 暗褐色土  
褐色土・ローム層多量、焼土粒少量
  - 5 暗褐色土  
ローム層・小ブロック多量
- 焼土層・灰分・炭化物少量





第21・22・23・24号溝跡 (E-E')

- 1 緑灰色土 白色砂・ローム粒多量
- 2 灰色土 白色砂、ローム粒・ブロック多量
- 3 灰色土 ローム粒多量
- 4 灰色土 ローム粒、炭化層
- 5 緑灰色土 ローム粒、腐植層、炭化層
- 6 灰白色土 ローム粒、砂、腐植土
- 7 暗灰褐色土 ローム粒多量
- 8 暗褐色土 ローム粒多量
- 9 暗灰色土 腐植土、ローム粒少量
- 10 灰色土 ローム粒、砂多量
- 11 灰褐色土 ローム粒多量
- 12 灰白色土 砂多量
- 13 暗褐色土 ローム多量
- 14 暗灰褐色土 暗褐色土、暗褐色土が特徴、砂
- 15 灰白色土 砂多量、腐植土
- 16 黒褐色土 ローム粒
- 17 暗灰色土 ローム、腐植土
- 18 青白色土 ローム粒、砂、腐植土
- 19 暗褐色土 ローム粒、腐植土 S D21
- 20 灰白色土 ローム粒、腐植土 S D22
- 21 暗灰褐色土 ローム粒・粘土粒多量 S D22

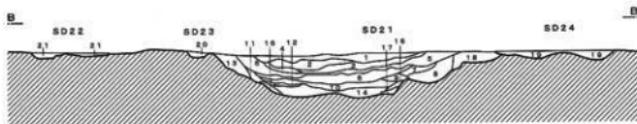


第19号溝跡 (A-A')

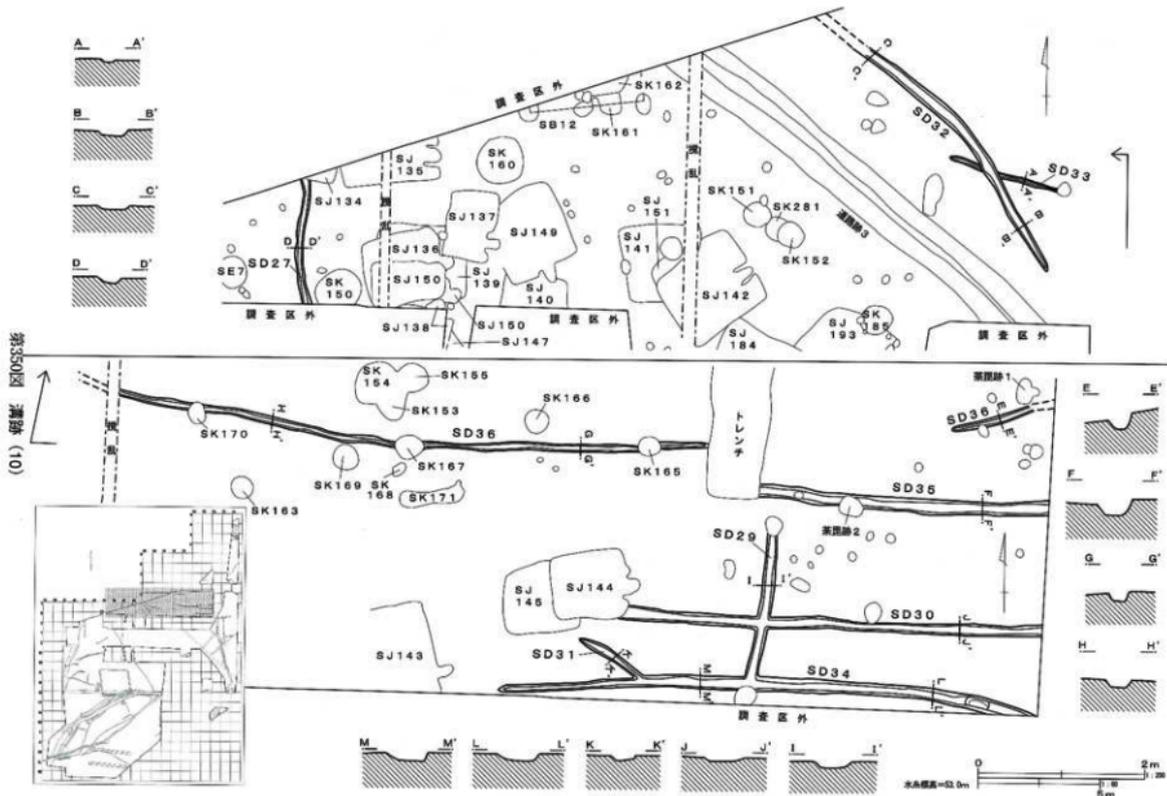
- 1 緑灰色土 ローム粒、白色砂子
- 2 暗褐色土 ローム粒多量
- 3 暗灰褐色土 ローム粒・ブロック (s2-3m) 多量

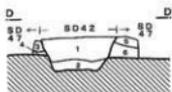
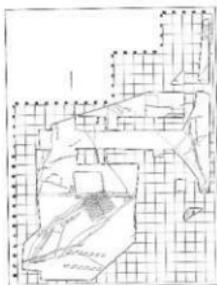
第20号溝跡

- 1 緑灰色土 ローム粒



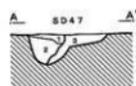
第349図 溝跡 (9)





第42・47号遺跡 (D-D')

- 1 埴輪色土 埴土跡少量、ローム跡多量
- 2 ロームと埴輪色土
- 3 埴輪色土 ローム跡少量、埴土跡少量
- 4 ロームブロックと埴輪色土
- 5 埴輪色土 埴土・ローム跡少量
- 6 埴輪色土 ローム跡多量、ロームブロック少量、埴土跡少量



第47号遺跡 (A-A'・B-B'・C-C')

- 1 埴輪色土 ローム跡少量
- 2 埴輪色土 ロームブロック多量
- 3 埴輪色土 浅層部、ロームブロック多量、埴土跡少量 (別遺構)



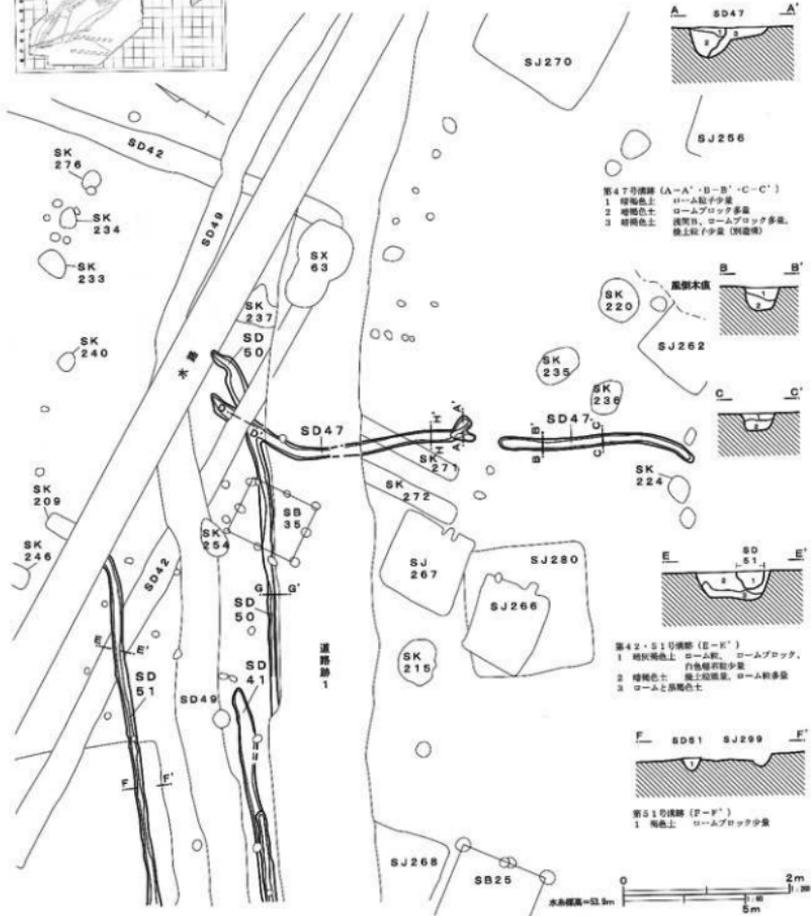
第42・51号遺跡 (E-E')

- 1 埴輪色土 ローム跡、ロームブロック、白色埴土跡少量
- 2 埴輪色土 埴土跡少量、ローム跡多量
- 3 ロームと埴輪色土



第51号遺跡 (F-F')

- 1 埴輪色土 ロームブロック少量



第351図 溝跡 (11)

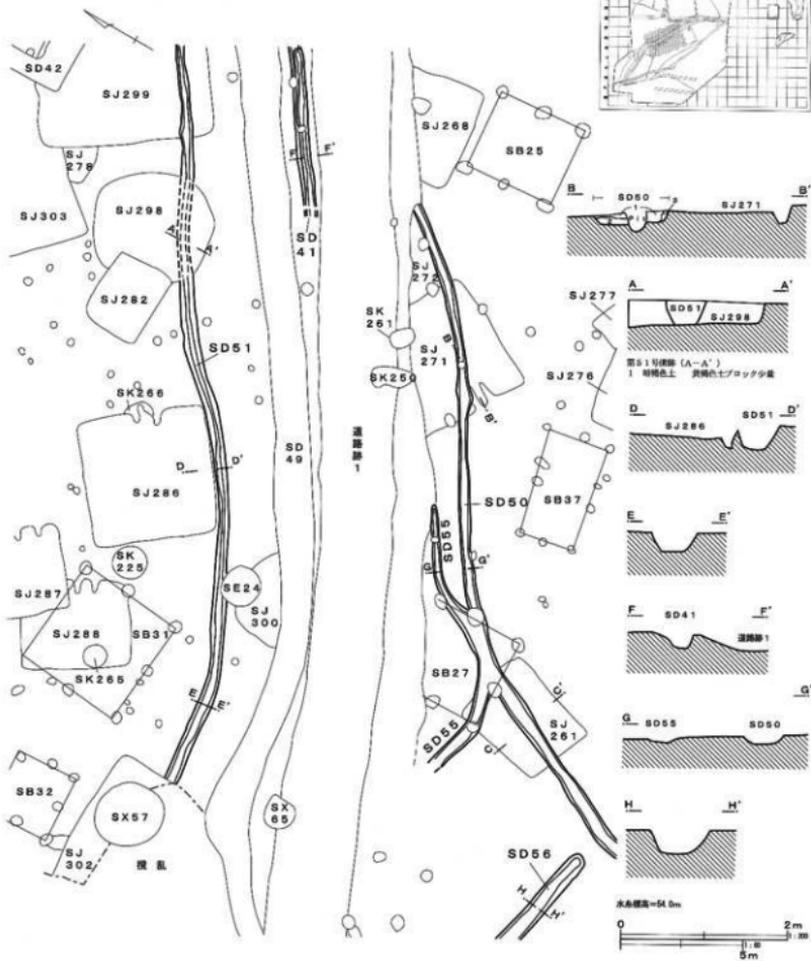
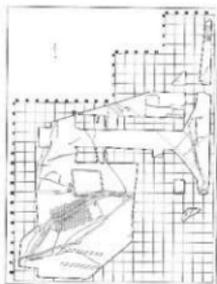


第50号溝跡 (C-C')

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量
- 2 褐色土 ローム粒子多量

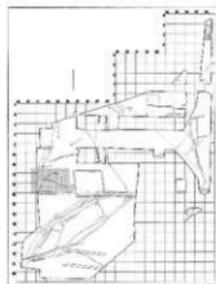
第51号溝跡 (A-A')

- 1 暗褐色土 粘土、炭化植物子・ロームブロック少量
- 2 暗褐色土 ロームブロック多量
- 3 褐色土 ロームブロック少量



第352図 溝跡 (12)

第35図 溝跡 (13)



A A'



B B'



C C'

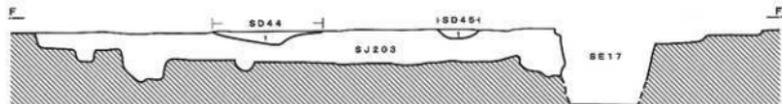
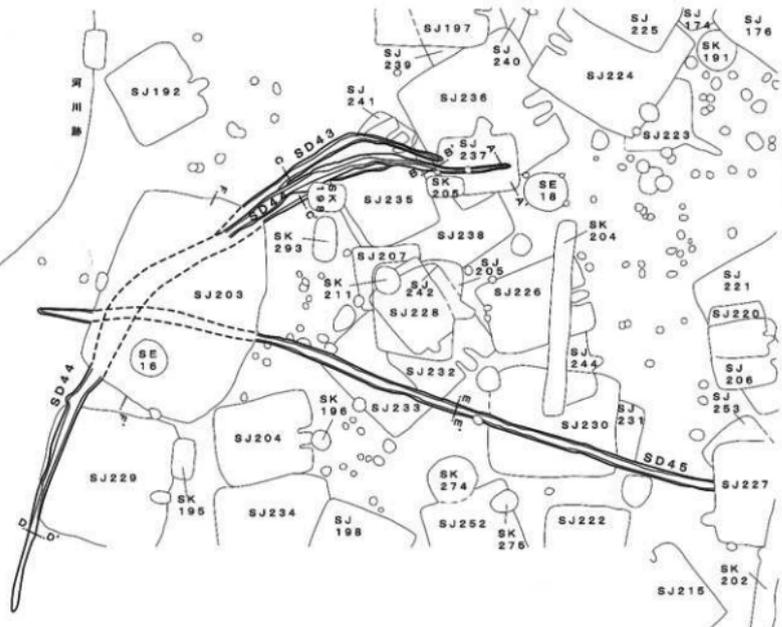


D D' E E'



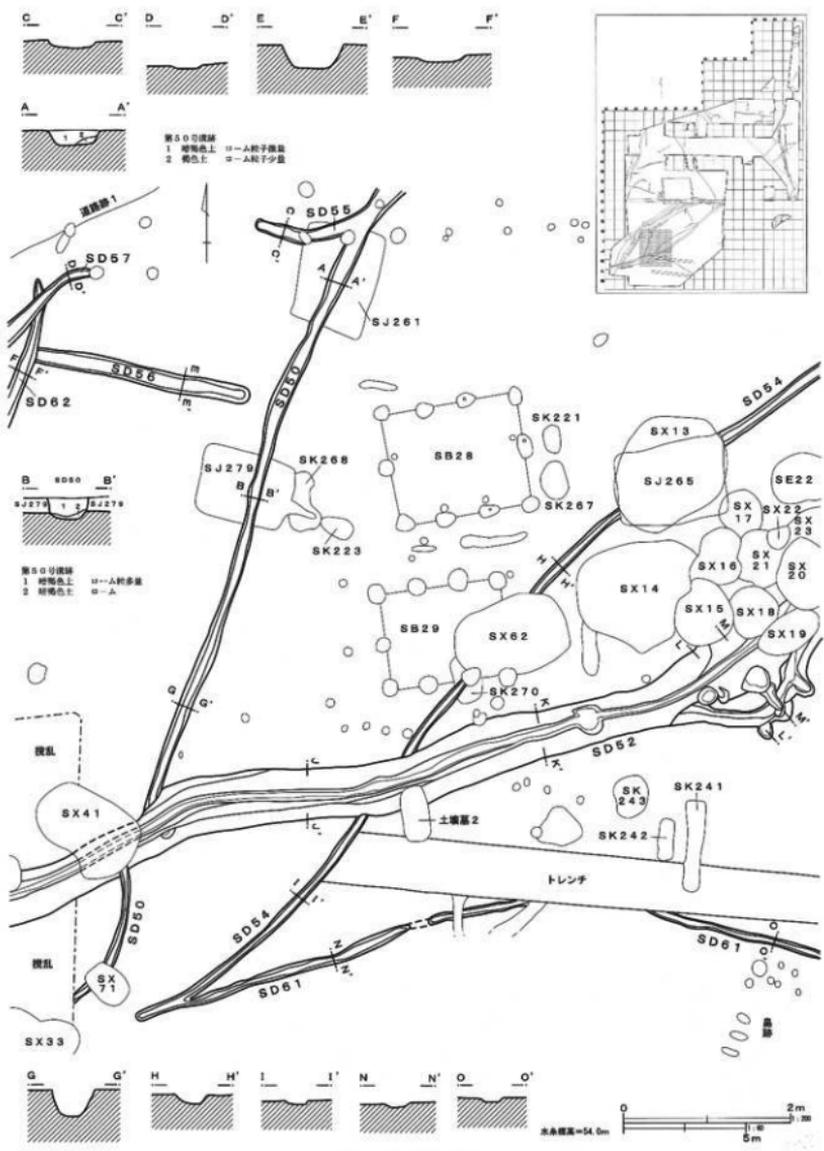
- 第4号溝跡 (A-A')
- 1 埴粉色土 ロームブロック (43~5m) 多数
  - 2 埴粉色土 礫砂・ローム粒少量
  - 3 埴粉色土 礫土粒少量、ローム粒少量
- 第4号溝跡 (B-B')
- 1 埴粉色土 白色泥礫粒多数、礫土粒・ローム粒少量
  - 2 埴粉色土 礫土粒・ローム粒少量
  - 3 埴粉色土 ローム粒・ロームブロック多数
  - 4 埴粉色土 ローム粒多数
- 第4号溝跡 (F-F')
- 1 埴粉色土 ロームブロック (43~5m) 多数

調査区外

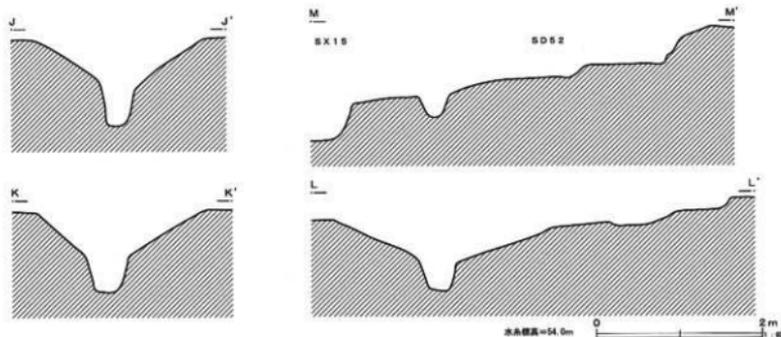


0 2m  
5m  
水糸幅=5.0m





第355図 溝跡 (15)



第356図 溝跡(16)

斐破片の他、土師器高坏脚部が出土した。土師器は古墳時代のもので混入である。

#### 第25・26号溝跡(第349図)

R・S-57・58グリッドに位置する。第25号溝跡は第8号掘立柱建物跡と重複し、これより新しい。南西から北東方向に蛇行して延び、両端とも調査区外に出る。この溝跡も地形図の畑の境と一致する。

第26号溝跡は北西から南東方向に伸び南東側は調査区外に続く。北東端は土壌状の掘り込みとなり止まっている。遺物は近世の陶磁器類が出土した。

遺構の時期は、いずれも近世以降と考えられる。

#### 第43号溝跡(第353図)

調査区の西側、B B-42~C C-43グリッドに位置する。南西から北東方向に延び、C C-43グリッド付近で東に向きを変える。東端は浅くなり消失している。第203・235・236・237・238・241号住居跡、第44号溝跡と重複する。竪穴住居跡より新しく、第44号溝跡より古い。

遺物は龍泉窯系の青磁蓮弁碗が出土したことから、遺構の時期は中世と考えられる。

#### 第49号溝跡(第354図)

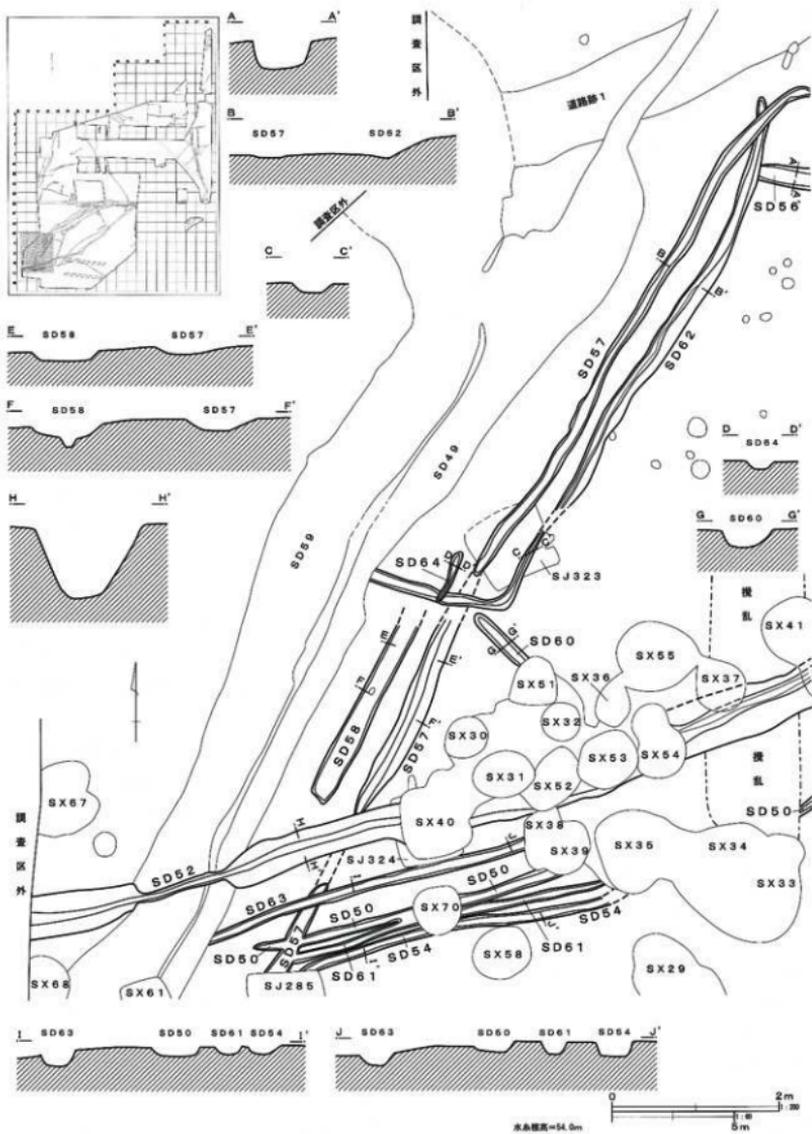
E E-46~L L-39グリッドに位置する。調査区

の南西端から北北東に延び、G G-42グリッドで北東に向きを変える。E E-47グリッドで再度方向を変え水路に沿って東に続く。第269・300号住居跡、第15・42・52・59・63号溝跡、第254号土壌、粘土採掘坑跡(S X 61)、第1号道路跡と重複する。第63号溝跡及び道路跡との新旧関係は不明であるが、第59号溝跡より古く、他の遺構より新しい。この溝跡も地形図に見られる水路と一致する。また、遺物は多時期のもので出土したが、一番新しいのは近世の陶磁器類であることから、遺構の時期は降るものである。ただし、ここで注意しておきたいのは、東西方向を示す部分は東の延長上に大寄八幡大神社があることである。溝跡はその前面の東西線とほぼ一致し、そして、この大寄八幡大神社前面の東西方向の線は条里地割りに一致することである。

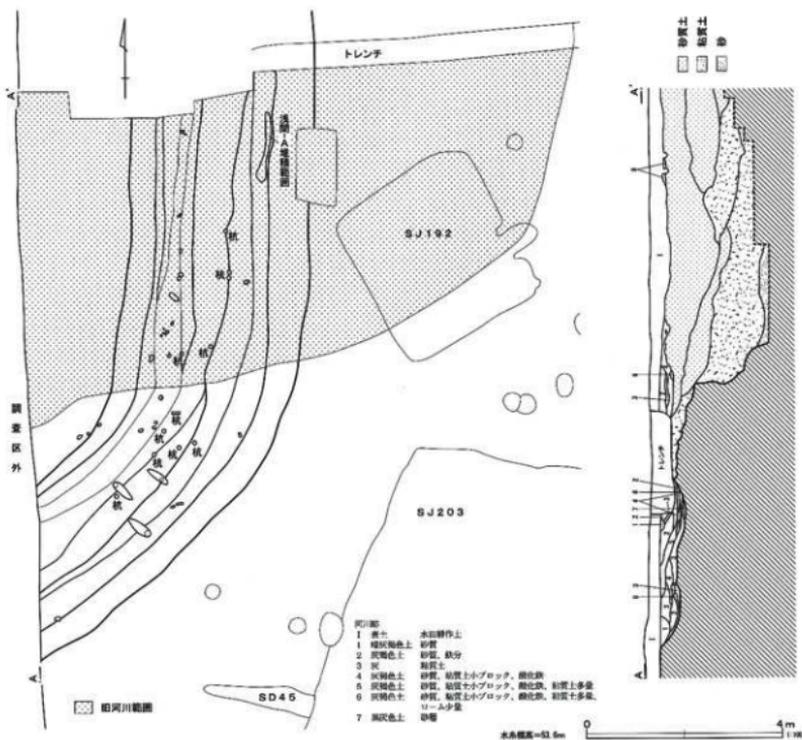
#### 第50号溝跡(第352・355図)

調査区の南側、E E-47~K K-40グリッドに位置する。南西から北北東に延び、H H-44グリッドで北東に向きを変える。近世の道路跡を挟んでその北側に続くが調査区中央の水路で切れている。

第261・271・272・279号住居跡、第27・35号掘立柱建物跡、第47・52・55・57・61号溝跡、第24号井戸跡、第1号道路跡、粘土採掘坑などと重複している。第261・279号住居跡より新しい。第271号住居

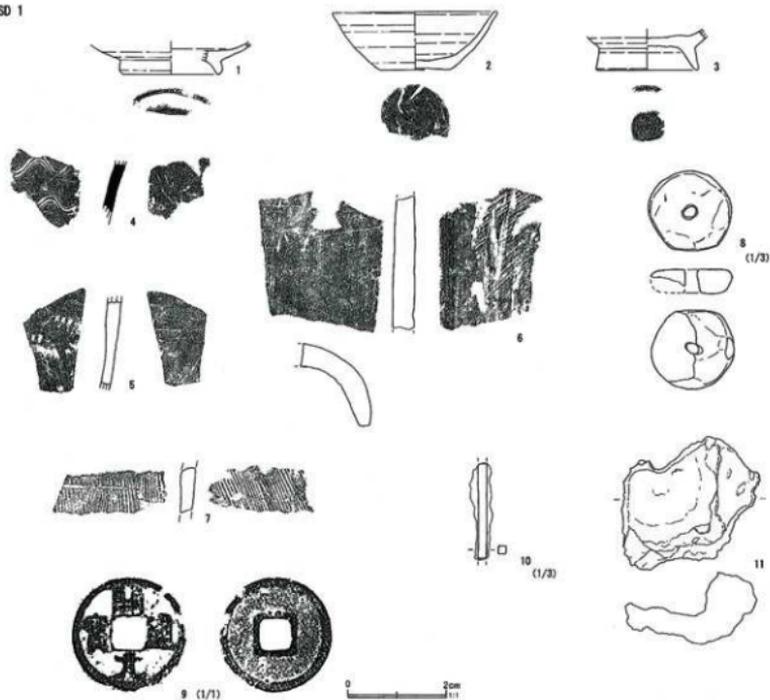


第357图 沟迹 (17)



第358図 河川跡・出土遺物

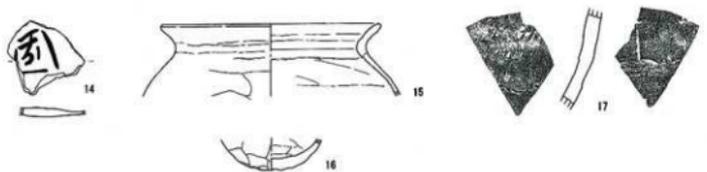
SD 1



SD 2

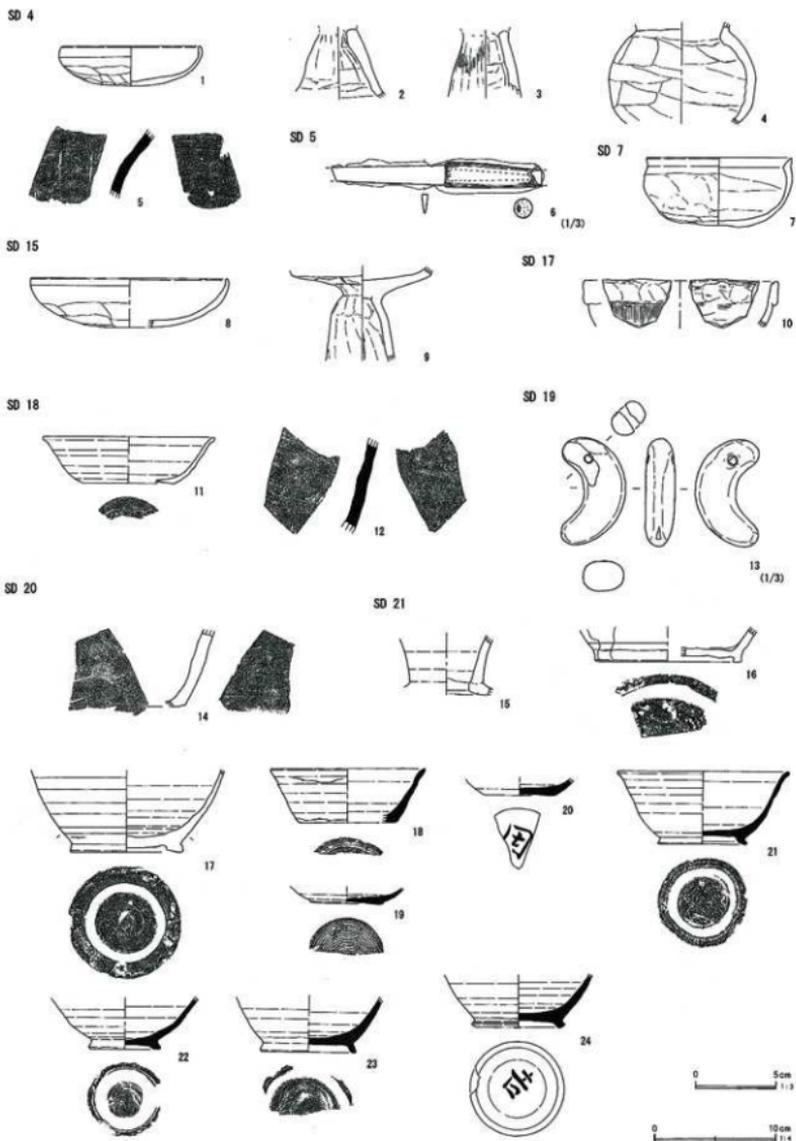


SD 3

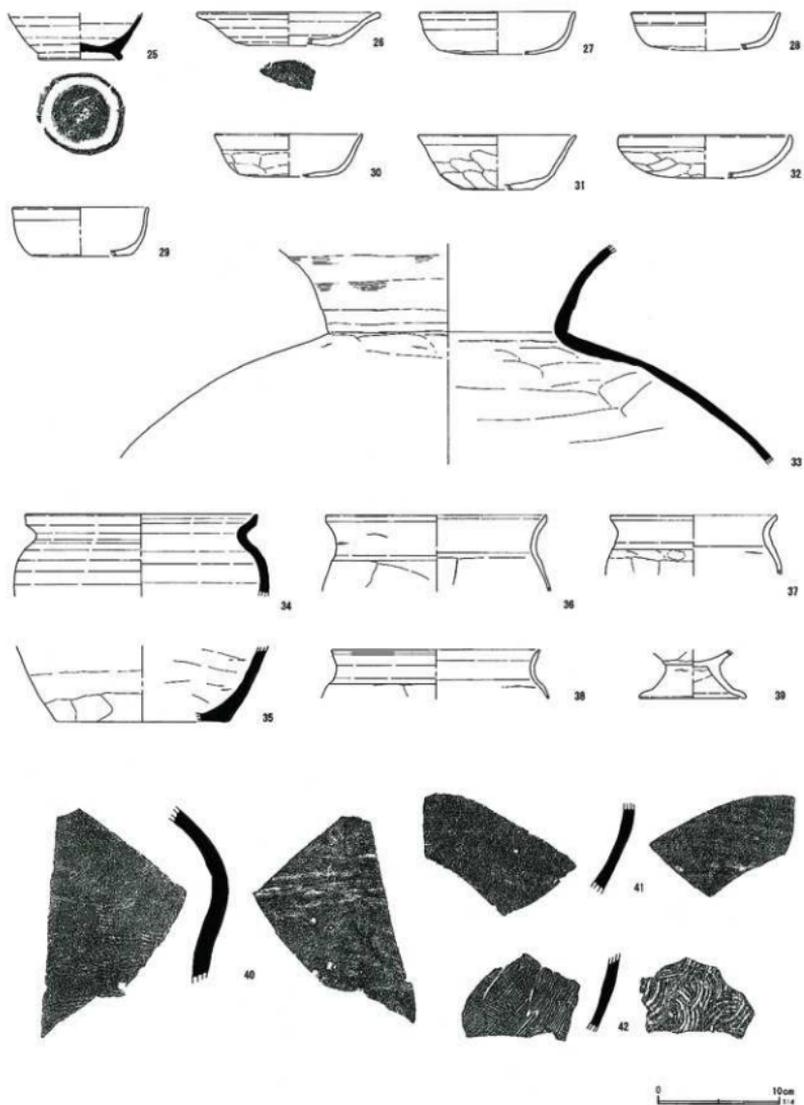


第359図 清跡出土遺物 (1)

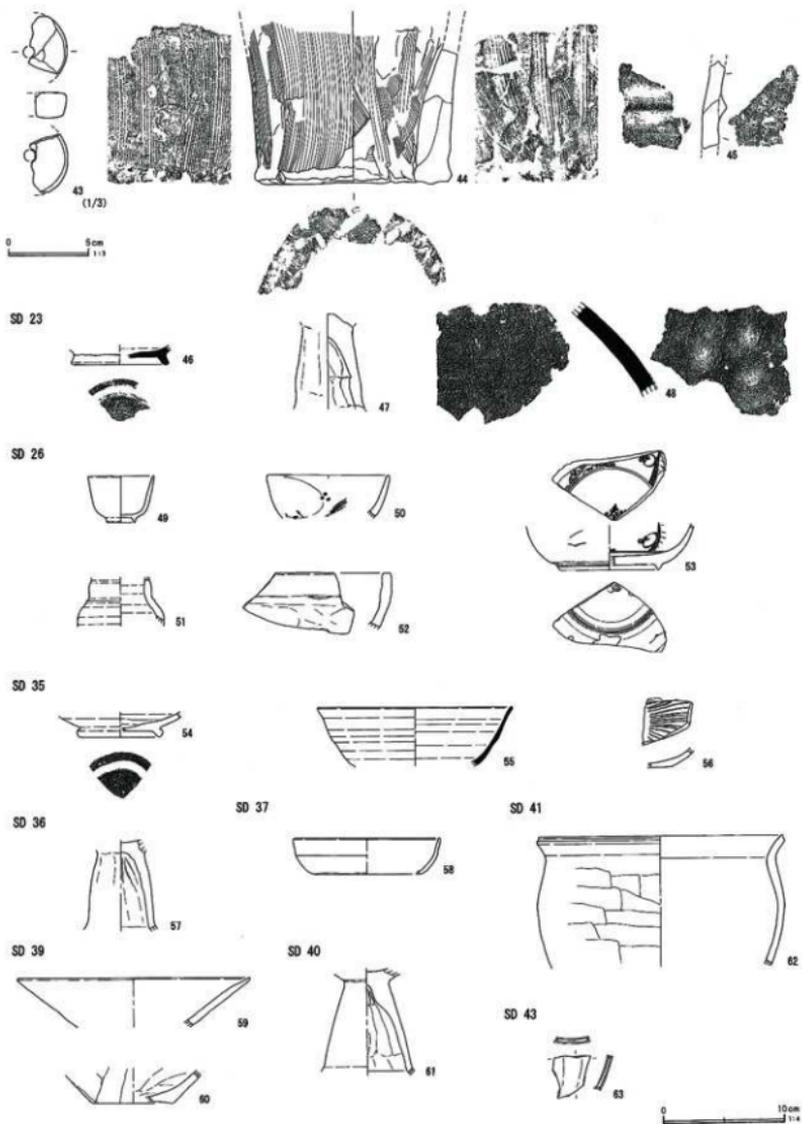




第360図 溝跡出土遺物 (2)

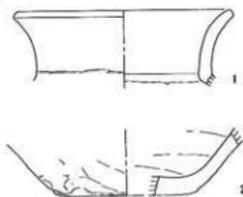


第361图 满迹出土遺物 (3)



第362図 溝跡出土遺物 (4)

SD 44



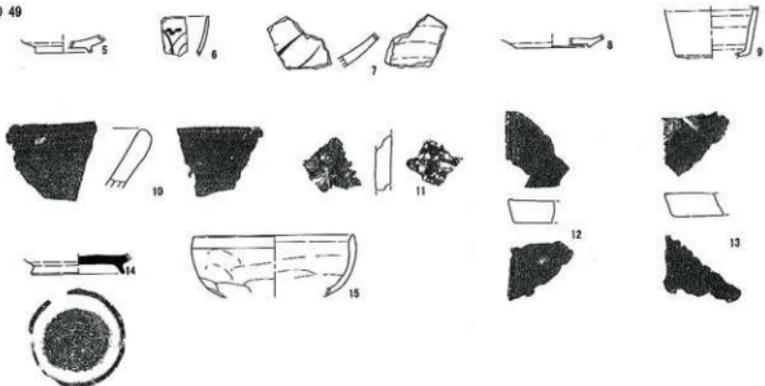
SD 45



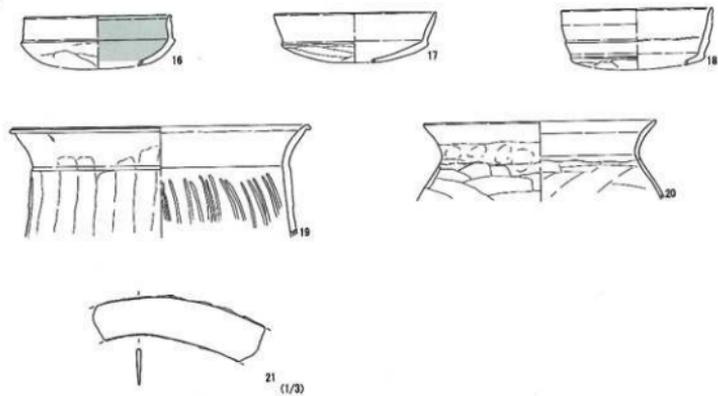
SD 48



SD 49

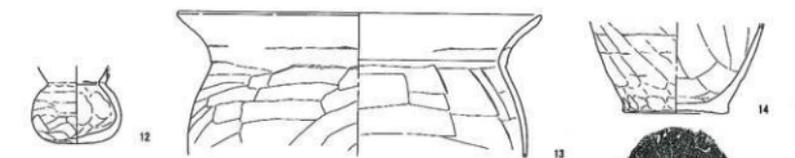
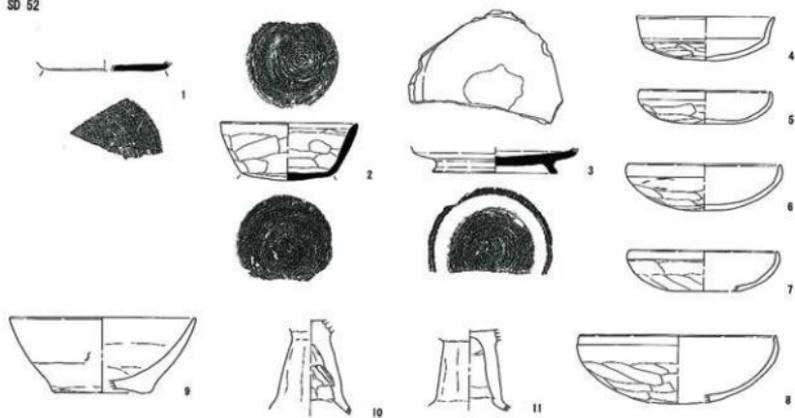


SD 50

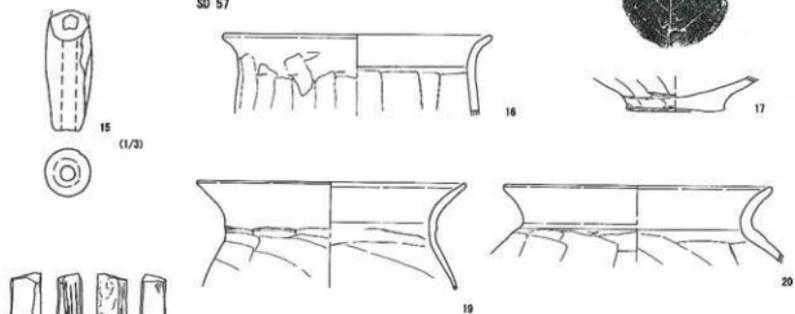


第363図 溝跡出土遺物 (5)

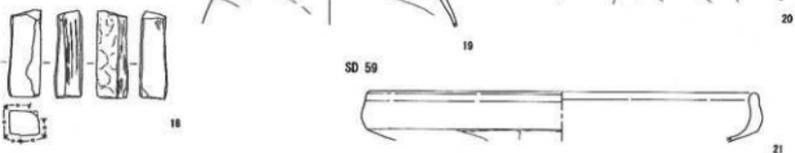
SD 52



SD 57



SD 59



第364図 満跡出土遺物 (6)

第211表 第1号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置	
1	灰釉 埴	-	(2.6)	(8.0)	E	良好	灰	20	ロク口成形 常滑産? 搦鉢に転用 孔径0.7~1.0cm 重さ33.7g D D55 棒状不明品	
2	ロク口 坏	(13.4)	4.7	5.7	E G H	普通	にぶい黄橙	40		
3	土師器 高台付埴	-	(3.3)	(8.0)	E G	普通	にぶい橙	15		
4	須恵器 甕	-	-	-	E	良好	灰	-		
5	甕	-	-	-	E H	良好	灰	-		
6	丸瓦	-	-	-	B D H	良好	灰	-		
7	埴輪	-	-	-	B D H	普通	橙	-		
8	土製紡錘車	長さ5.0cm 厚さ1.5cm			A B E H	普通	にぶい褐	70		
9	鉄貨	量目2.2g 開元通寶								唐845
10	鉄製品	残存長さ5.8cm 幅0.5cm								厚さ0.5cm 重さ10.27g
11	碗形片	長さ10.7cm 幅11.3cm								厚さ5.7cm 重さ552g

第212表 第2号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
12	土師器 高坏	-	(5.5)	-	A E	普通	にぶい赤褐	60	
13	須恵器 甕	-	-	-	E	良好	灰	-	

第213表 第3号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
14	土師器 坏	-	-	-	D E G H	普通	橙	-	内面に墨書「国」?
15	土師器 甕	(18.0)	(5.9)	-	A B E H	普通	橙	10	
16	土師器 壺	-	(2.5)	1.8	A B E H	普通	にぶい赤褐	60	
17	甕	-	-	-	E H	良好	灰	-	常滑産?

第214表 第4号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
1	土師器 坏	11.2	3.2	-	A B D E H	普通	にぶい橙	90	
2	土師器 高坏	-	(5.5)	-	B E H	普通	橙	80	
3	土師器 高坏	-	(5.4)	-	E G H	普通	橙	80	
4	土師器 小型甕	-	(8.3)	-	A B E H	良好	橙	25	
5	須恵器 甕	-	-	-	E H	良好	灰	-	

第215表 第5号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	長さ	幅	厚さ	木柄径	重さ	残存率(%)	備考・出土位置
6	鉄製品	(12.7)	1.2	0.3	1.1	35.82	-	刀子

第216表 第7号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
7	土師器 埴	11.8	5.6	6.5	A E G H	普通	にぶい赤褐	100	

第217表 第15号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
8	土師器 坏	(16.0)	4.0	-	A B D E H	普通	橙	15	E E 49
9	土師器 高坏	-	(7.8)	-	A B D E H	普通	にぶい橙	80	C C 47

第218表 第17号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
10	土師器 鉢	(16.0)	3.7	-	D E G H	普通	にぶい橙	10	

第219表 第18号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
11	須恵器 坏	(14.0)	3.8	(7.4)	E H	普通	にぶい赤褐	20	酸化焰焼成
12	須恵器 甕	-	-	-	B E H	良好	灰	-	

第220表 第19号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
13	勾玉	長さ6.5cm	胴部径2.0cm	孔径0.6cm	重さ60.5g	焼成	灰黄	95	N58 滑石製

第221表 第20号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
14	須恵器 甕	-	-	-	EH	良好	灰	-	

第222表 第21号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
15	灰釉 長頸瓶	-	(4.8)	-	E	良好	灰	30	
16	灰釉 長頸瓶	-	(2.9)	(12.0)	E	良好	灰	30	
17	灰釉 長頸瓶	-	(6.7)	9.1	E	良好	灰	90	
18	須恵器 坏	(12.6)	4.4	(8.0)	E H J	良好	灰	15	
19	須恵器 坏	-	(1.4)	(6.0)	H J	良好	灰白	40	
20	須恵器 坏	-	(1.4)	(6.0)	E	良好	灰	15	底部外面に墨書「田」
21	須恵器 高台付埴	(14.0)	5.9	7.2	A E H J	良好	褐灰	60	
22	須恵器 高台付埴	-	(4.7)	5.9	D E J	良好	灰	70	
23	須恵器 高台付埴	-	(4.6)	(7.8)	B E H J	良好	灰	40	
24	須恵器 高台付埴	-	(4.3)	7.6	B E H J	良好	灰白	70	底部外面に墨書「古」
25	須恵器 高台付埴	-	(3.8)	6.8	E H J	良好	灰白	80	やや歪みあり
26	ロクロ 皿	(15.0)	2.7	(7.0)	A B E H J	普通	褐灰	20	
27	土師器 坏	(12.6)	3.5	(9.6)	D E H	普通	にぶい橙	30	やや摩耗する
28	土師器 坏	(12.0)	3.0	(9.0)	A E	普通	橙	15	摩耗著しい
29	土師器 坏	(11.0)	4.0	(8.2)	A B E H	普通	にぶい橙	10	やや歪み 摩耗著しい
30	土師器 坏	(12.0)	3.5	(8.2)	A B D E H	普通	にぶい黄橙	10	やや摩耗する
31	土師器 坏	(13.0)	4.5	6.0	A B D E H	普通	にぶい橙	40	
32	土師器 坏	(14.0)	3.5	-	A B D E H	普通	橙	10	やや摩耗する
33	須恵器 甕	-	(18.0)	-	A E H	普通	灰	30	方形区画溝
34	須恵器 甕	(19.0)	(6.7)	-	E H J	良好	灰	10	
35	須恵器 甕	-	(6.2)	(14.0)	E H J	良好	灰	15	
36	土師器 甕	(18.0)	(6.2)	-	A B E H	普通	にぶい黄橙	10	
37	土師器 甕	(13.6)	(4.9)	-	A B D E H	普通	にぶい橙	30	
38	土師器 甕	(17.0)	(4.0)	-	A B D E H	普通	橙	5	
39	土師器 台付甕	-	(4.0)	(8.8)	B D E H	普通	にぶい褐	90	摩耗著しい
40	須恵器 甕	-	-	-	B E H J	良好	灰	-	
41	須恵器 甕	-	-	-	B E H J	良好	灰	-	
42	須恵器 甕	-	-	-	E H	良好	黄灰	-	
43	土製紡錘車	長さ(3.6)cm	厚さ1.5cm	-	A E G	普通	褐	20	孔径(0.8)cm 重さ13.0g
44	円筒埴輪	-	(13.3)	(16.0)	A B E G	良好	明褐	30	外面タテハケ 内面タテハケ
45	円筒埴輪	-	(7.1)	-	A B G I J	普通	にぶい橙	破片	器面風化の為摩耗 調整不明

第223表 第23号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
46	須恵器 高台付埴	-	(1.6)	(8.0)	A E H	良好	灰	15	
47	土師器 高坏	-	(7.8)	-	A D E H	普通	橙	90	
48	須恵器 甕	-	-	-	B E H J	良好	灰	-	

第224表 第26号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
49	磁器 小坏	5.4	3.8	2.3	-	良好	白	60	
50	磁器 碗	(10.0)	(3.5)	-	-	良好	白	15	
51	磁器 瓶	-	(4.0)	-	-	良好	明オリブ灰	10	
52	焙烙	(24.0)	-	-	D E	不良	黄灰	-	
53	磁器 碗	-	(3.5)	(8.0)	-	良好	白	15	

第225表 第35号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
54	灰釉皿	-	(2.0)	(6.6)	E	良好	灰白	15	
55	須恵器 埴	(16.0)	(4.8)	-	E H	良好	灰白	15	
56	土師器 坏	-	-	-	B E G H	普通	橙	-	暗文

第226表 第36号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
57	土師器 高坏	-	(7.4)	-	A B D E H	普通	橙	70	摩耗著しい

第227表 第37号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
58	土師器 坏	(12.0)	(2.9)	(9.0)	D E H	不良	にぶい橙	10	

第228表 第39号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
59	土師器 高坏	(19.0)	(4.0)	-	A D E H	不良	橙	10	摩耗著しい
60	土師器 甕	-	(2.7)	6.6	A B H I	普通	褐	70	

第229表 第40号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
61	土師器 高坏	-	(8.6)	-	A B D E H	普通	にぶい赤褐	60	A A 42

第230表 第41号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
62	土師器 甕	(20.0)	(10.6)	-	A E H J	不良	にぶい褐	10	摩耗著しい

第231表 第43号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
63	青磁 碗	-	-	-	-	良好	オリーブ灰	-	龍泉窯系

第232表 第44号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
1	土師器 甕	(18.0)	(6.2)	-	A B E H	普通	明赤褐	10	C C 43
2	土師器 甕	-	(5.3)	(12.0)	A E H J	良好	にぶい赤褐	30	C C 43

第233表 第45号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
3	須恵器 蓋	-	(1.7)	-	B E H J	良好	灰	20	E E 45

第234表 第48号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
4	須恵器 甕	-	-	-	E H J	良好	灰	-	

跡より古い。第272号住居跡との新旧は不明である。

遺物は土師器の坏・甕や鎌が出土しているが、図示したものも多くは混入と考えられる。遺構の時期は住居跡との新旧関係から8世紀以降と考えられる。

#### 第54号溝跡 (第353図)

調査区の南側で検出された。G G-48-K K-43グリッドに位置し、南西から北東に延びる。南西端

は第265号住居跡で切れ、その先は不明である。北東側はG G-48グリッドで切れる。第265号住居跡、第52・61号溝跡、第270号土壌、粘土採掘坑(S X 13・62)と重複し、第265号住居跡より古い。

遺物は出土しなかったが、住居跡との新旧関係から8世紀後半以前と考えられる。約20m東には第15号溝跡があるが、本溝跡と同規模であり時期も同様であることから同一の溝跡の可能性もある。

第235表 第49号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
5	磁器 埴	-	(1.4)	(4.5)	E	良好	灰褐	30	底面
6	磁器 埴	-	-	-	E	良好	白	-	底面
7	磁器 埴	-	-	-	E	良好	灰白	-	底面
8	陶器 皿	-	(1.0)	(6.0)	E	良好	浅黄橙	10	底面
9	磁器 小壺	-	(4.0)	-	E	良好	白	15	底面
10	鉢	(28.6)	(5.3)	-	E H	普通	灰	5	底面
11	平瓦	-	-	-	E H J	良好	褐灰	-	底面
12	平瓦	-	-	-	E H	普通	灰	-	底面
13	平瓦	-	-	-	E H	良好	灰	-	底面
14	須恵器 高台付埴	-	(1.6)	7.7	B E H J	普通	灰黄	90	E E 46
15	土師器 坏	(13.0)	(5.0)	-	B D E H	普通	橙	20	E E 46

第236表 第50号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
16	土師器 坏	(12.0)	(4.1)	-	B D E H	普通	にぶい褐	10	内面黒色処理
17	土師器 坏	(13.0)	4.1	-	A E H	普通	橙	15	摩耗著しい
18	土師器 坏	(12.2)	(4.7)	-	A B E H	普通	にぶい橙	10	
19	土師器 甕	(24.0)	(9.2)	-	A B D E H	普通	橙	10	
20	土師器 甕	(19.0)	(6.5)	-	A B D E H	普通	にぶい橙	20	やや歪みあり
21	鉄製品	残存長10.5cm 最大幅2.5cm 厚さ0.2cm			重さ33.77g	-	-	-	鏽

第237表 第52号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
1	須恵器 坏	-	(0.8)	(10.0)	B H J	普通	灰黄	15	E E 50
2	土師器 坏	(11.0)	5.8	7.6	B E J	良好	灰	60	K K 39・40 須恵質 非口ロ成形
3	須恵器 高台盤	-	(2.1)	(10.2)	B E J	良好	灰	60	J J 44 転用碗か
4	土師器 坏	11.3	3.6	-	A B E H	普通	橙	100	I J 46
5	土師器 坏	(10.6)	2.7	-	A B D E H	普通	橙	60	J J 45
6	土師器 坏	(12.4)	3.8	-	A B E H	普通	橙	30	K K 39 内外面摩耗著しい
7	土師器 坏	(12.0)	(3.3)	-	B D E H	普通	橙	20	J J 45 内外面摩耗著しい
8	土師器 杯	(16.0)	(5.5)	-	D E H	普通	橙	20	E E 50
9	土師器 鉢	(15.0)	6.1	(8.0)	B D E H	普通	にぶい黄褐	30	K K 39・40
10	土師器 高坏	-	(7.7)	-	A B D E H	普通	橙	60	E E 50 外面やや摩耗する
11	土師器 高坏	-	(6.6)	-	A B D E H	普通	橙	80	E E 50
12	土師器 埴	-	(6.3)	-	A B E H	普通	にぶい橙	90	J J 44
13	土師器 甕	(29.6)	(11.6)	-	A B D E H	普通	橙	20	K K 39
14	土師器 甕	-	(7.4)	8.6	B E H	普通	灰黄褐	70	E E 50 木葉痕
15	土鍾	長さ7.3cm 直径2.8cm		-	E G H	普通	褐	80	J J 45 孔径0.8cm 重さ58.3g
16	土師器 甕	(22.0)	(6.6)	-	B D E H J	普通	にぶい橙	15	E E 50
17	土師器 甕	-	(2.9)	(8.0)	A B E H J	普通	にぶい橙	20	E E 50
18	砥石	長さ7.2cm 幅2.4cm 厚さ2.0cm			重さ74.1g	-	-	-	E E 50 砥面5面

第238表 第57号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
19	土師器 甕	(22.0)	(8.7)	-	A D G H	普通	橙	10	やや摩耗する
20	土師器 甕	(22.0)	(6.3)	-	A B D E H	普通	にぶい褐	10	

第239表 第59号溝跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
21	焙烙	(32.0)	(4.0)	-	A E G	普通	にぶい褐	10	H H 41

第240表 河川跡出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
1	片口鉢	-	-	-	E	良好	褐色	-	CC41
2	土師器 坏	(12.6)	4.3	(6.4)	A E G H	普通	橙	30	B B41

## 第59号溝跡 (第354図)

調査区の南西端、HH-41~LL-39グリッドに位置する。北東に延びHH-41グリッドで北西に向きを変える。第49・52・62・63号溝跡、粘土採掘坑、道路跡1と重複する。道路跡との新旧は不明であるが他の遺構より新しいと思われる。幅は7mを越え、底面は一部で中央部が高くなる。本溝跡は地形図に水路として残っている(第6図)。遺跡の西側を画する低地際にあたり、流路と考えたほうが良いかもしれない。

流路は北側のX~CC41・42グリッドで再び調査

区内に入る(第6図)。この部分では土層は砂層が顕著で、明らかに自然流路の様相が窺える。また、流路内でも重複が見られ、時期によって僅かずつ流れを変えていたことがわかる。遺構との重複も見られ、第20号住居跡は約半分が、第34・35号住居跡に至ってはカマド部分を除いてその大半を流失している。最終面には疎らに杭が打ち込まれており、遺物は近世の陶磁器片が少量出土した。深くなり危険なため流路の底面は検出できなかったが、6世紀代と考えられる第192号住居跡は古い流路が埋まった上に構築されていた。

## 12. 土壌

宮西遺跡から検出された土壌は、269基である。土壌の分布は中央の竪穴住居跡が密集する部分に多いが、特に東側のY-56~AA-56グリッドにかけては顕著な集中が見られた。

平面形態から、円形、楕円形、方形、長方形、不整形の5種類に分類できる。

## 1. 円形

円形の土壌は104基検出された。分布は調査区東側に集中し、西側には散在する程度である。北及び南側には見られない。特に集中しているのは、AA-56グリッドから北西側のX-54グリッドにかけてである。この地点では重複を交えながら連続的な広がりを見せている。広がりは楕円形の範囲で、東西17m、南北方向は南側が調査区外にかかるが、検出された範囲で30mを越える。

各土壌の規模は、径0.70~1.60mで、1m前後が最も多い。深さは0.2m前後が多く、0.3m以上のものは約1/3である。

図示できた遺物で主なものは、第45号土壌でロクロ土師器坏、土師器甕、円筒埴輪片がある。坏、甕は10世紀後半以降であろう。埴輪は特に10世紀以降

竪穴住居跡のカマド構築材として転用されており、本例も転用されたものと考えられる。第64号土壌では須恵器坏、土師器甕がある。坏は底部回転糸切、甕は「コ」の字状口縁で、時期は9世紀である。第75号土壌は土師器甕である。口縁部内外面に暗文状の磨きが施される。

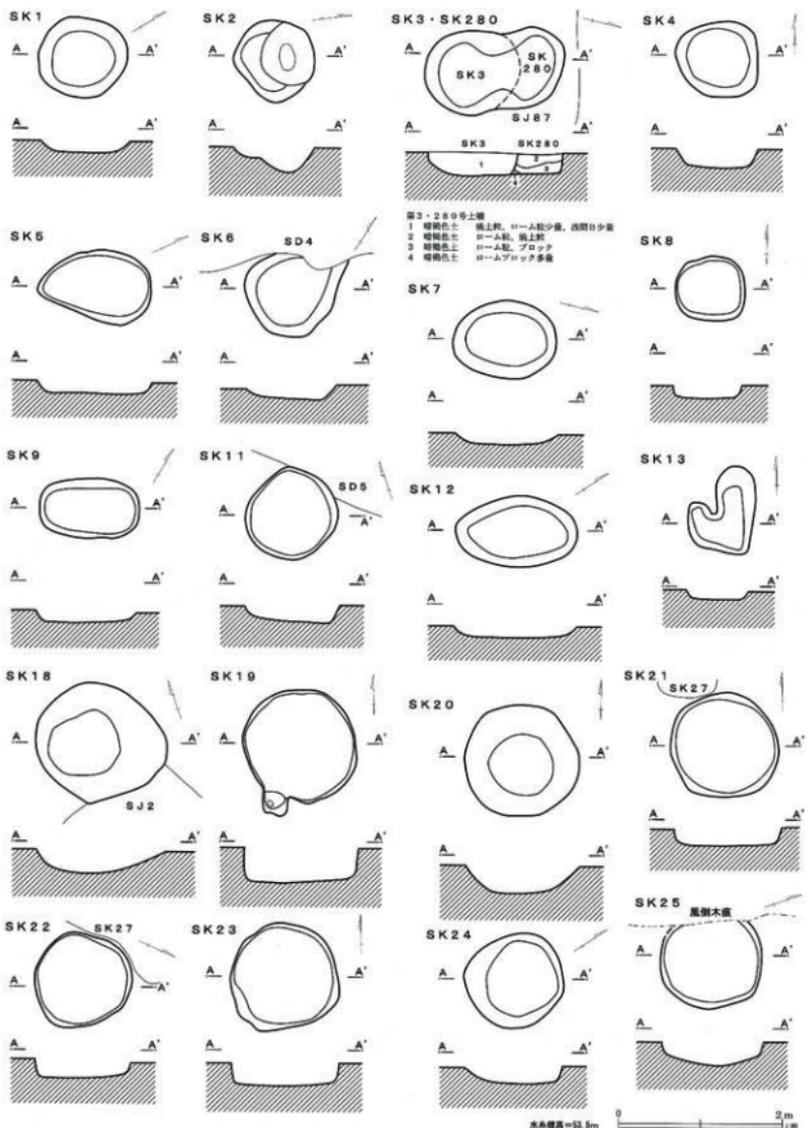
## 2. 楕円形

楕円形の土壌は76基検出された。分布は調査区東側にやや纏まっているが、円形の土壌ほどの集中はなく、むしろ散在している。グリッド毎の分布ではY-49・57グリッドに4基あるのが最多で、ほかは単数が多い。

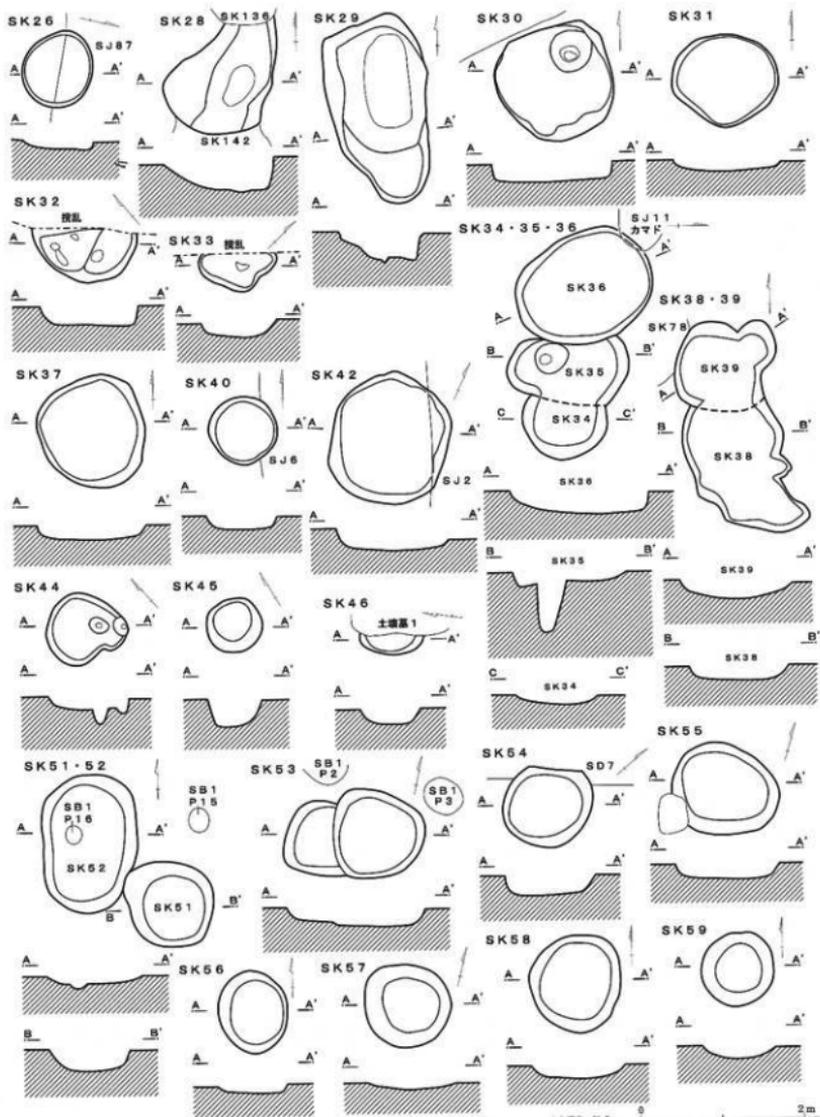
規模は、長径0.8~1.9m、短径0.6~1.4m前後、深さ0.1~0.3mが主体的である。

長軸方向は、南北を指すものが13基で最も多いが他は分散しており一定の傾向を見出すことはできなかった。

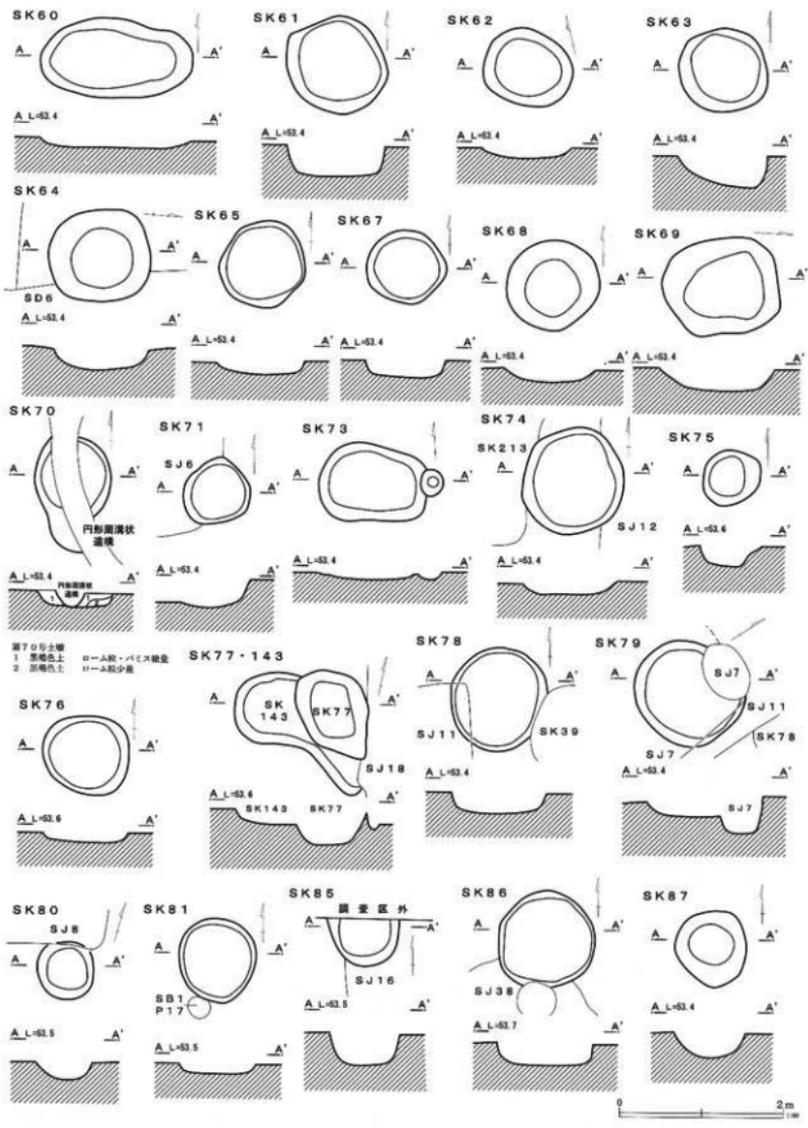
図示できた遺物は僅かである。第12号土壌からは須恵器坏・高台坏が出土したがいずれも小破片である。第55・110号土壌からはロクロ土師の高台付埴輪が出土した。遺物の年代は10世紀と思われるが、第



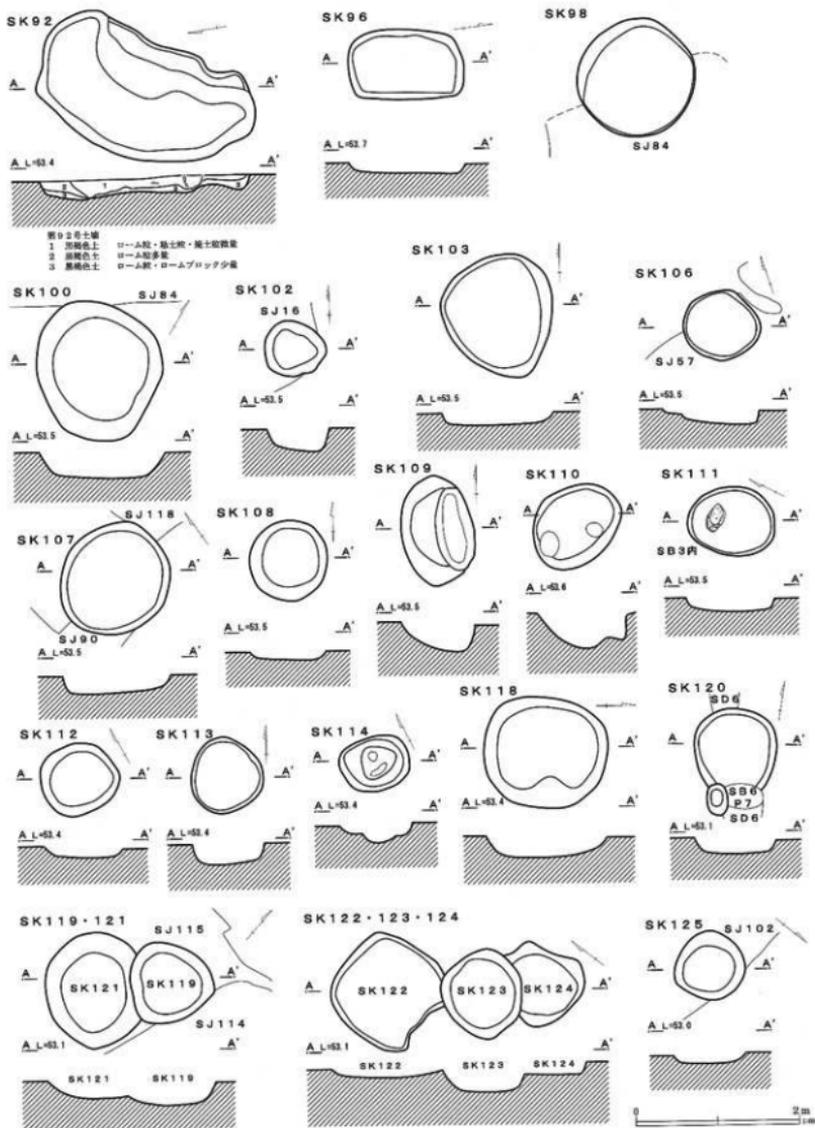
第365図 土坑 (1)



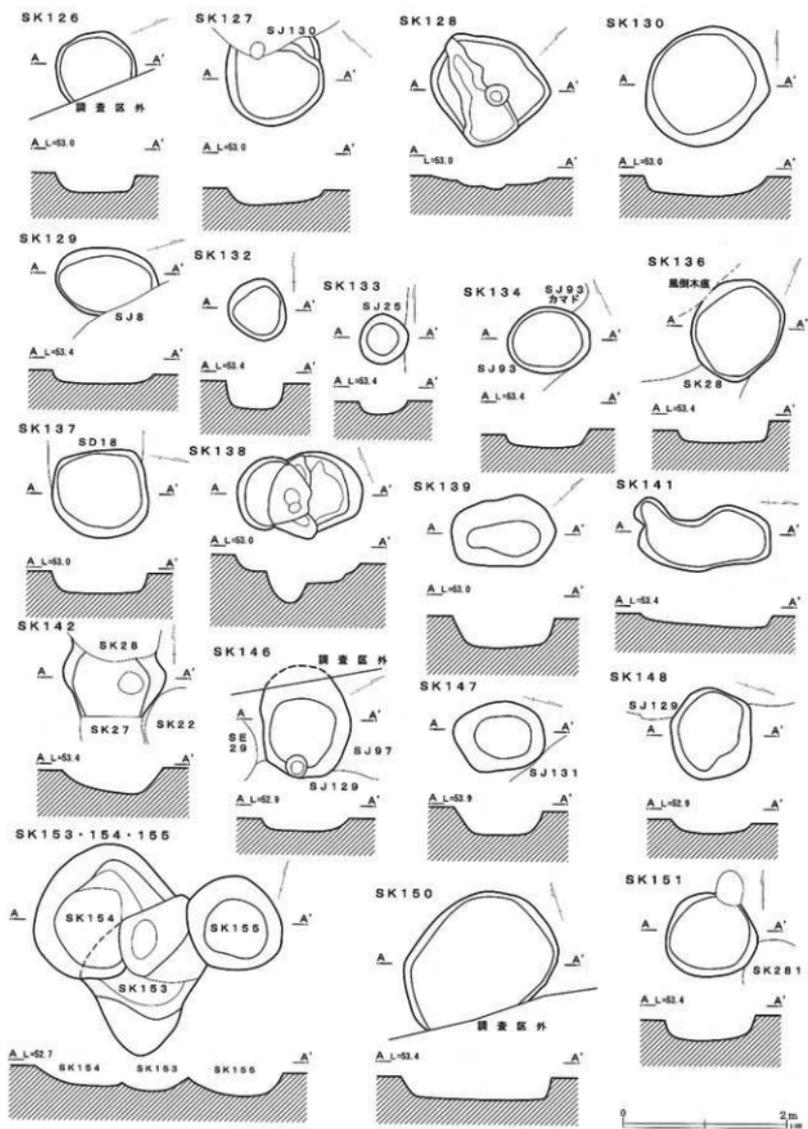
第366图 土坑 (2)



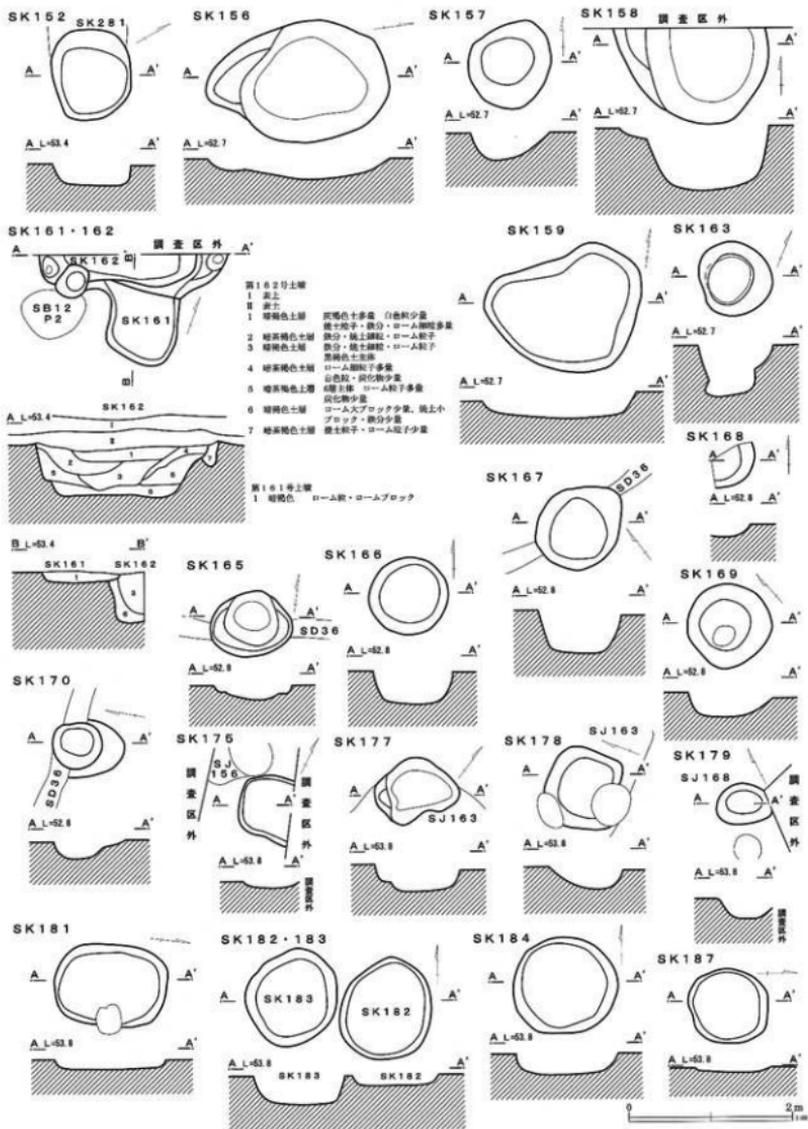
第367图 土壤 (3)



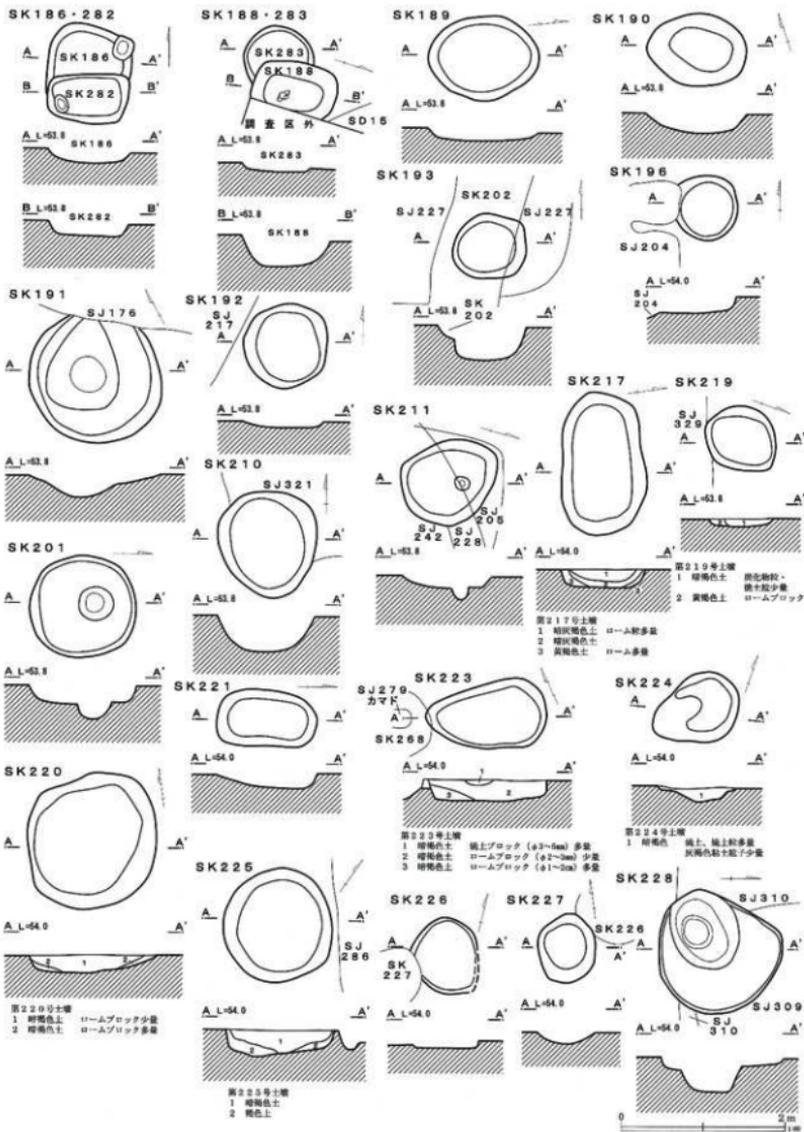
第368図 土壌 (4)



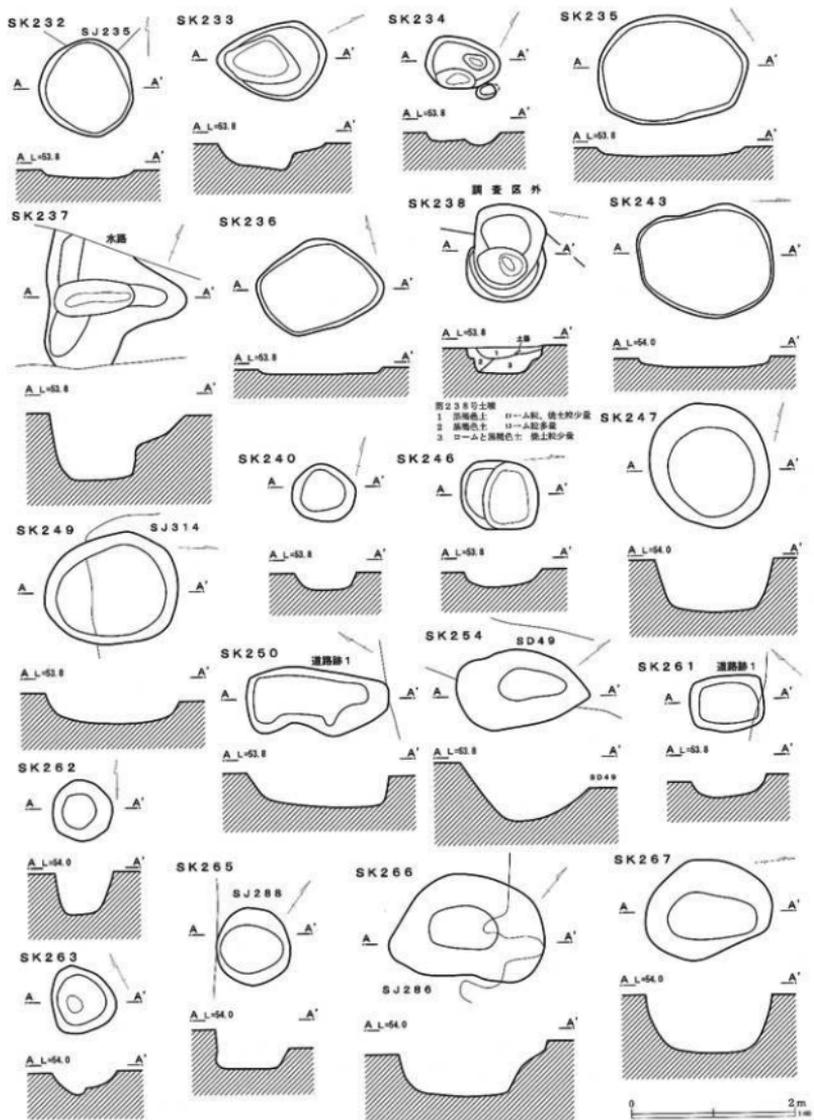
第369図 土壌 (5)



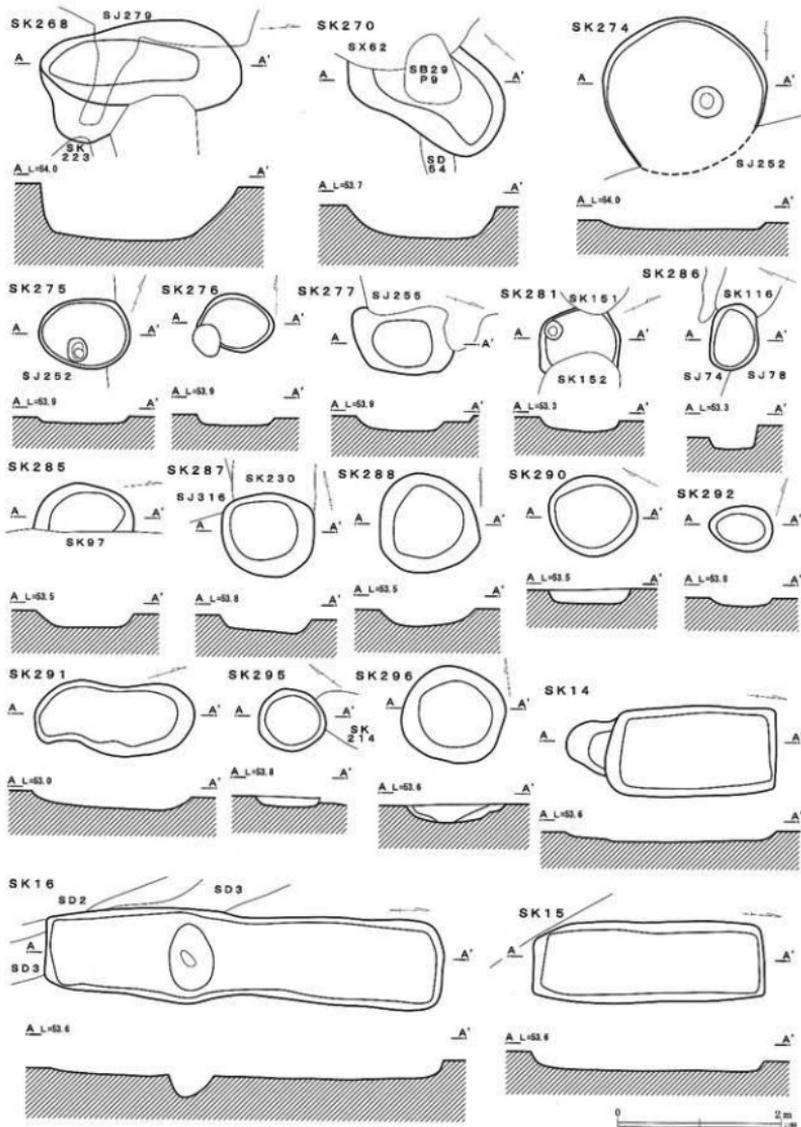
第370図 土坑 (6)



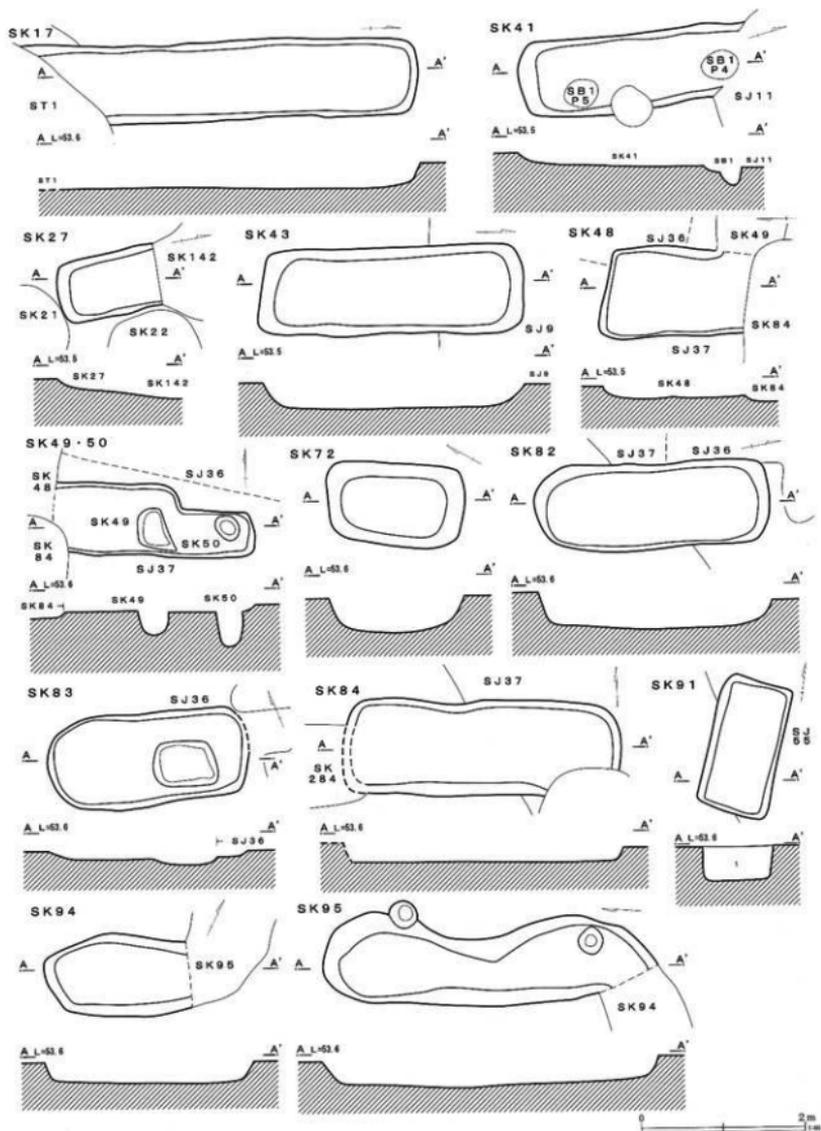
第371図 土壌 (7)



第372図 土壇 (B)

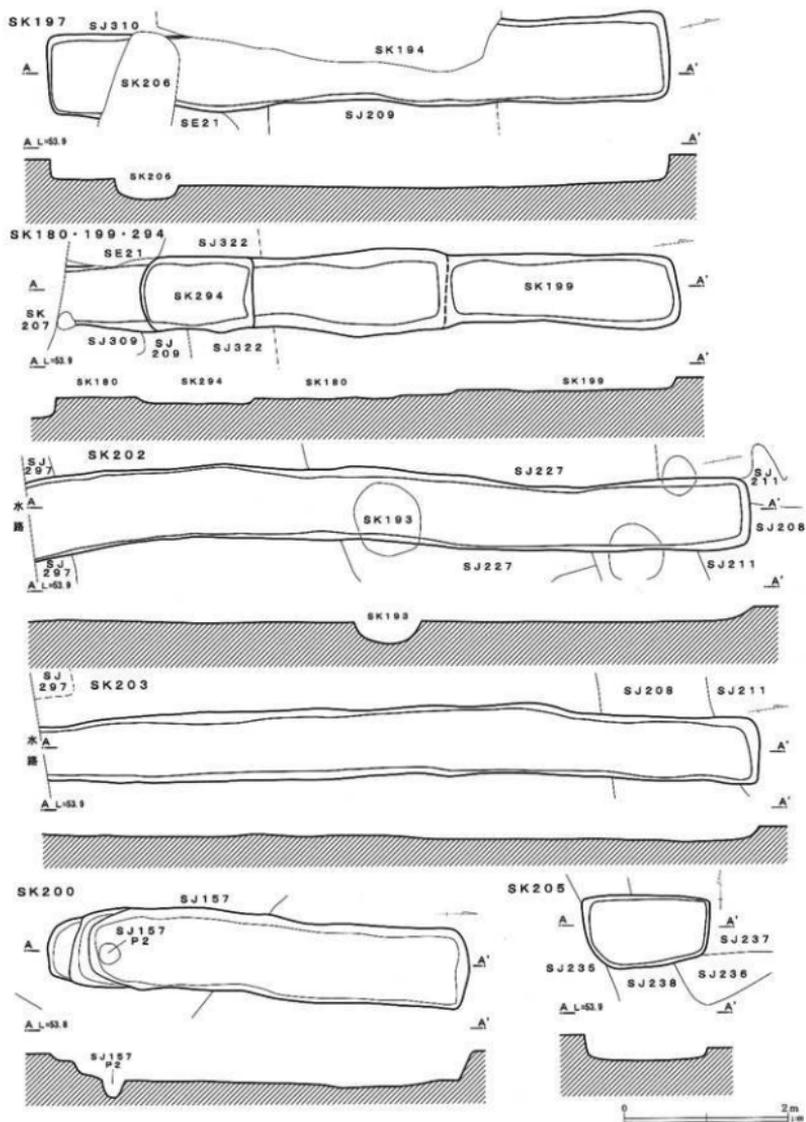


第373图 土壤 (9)

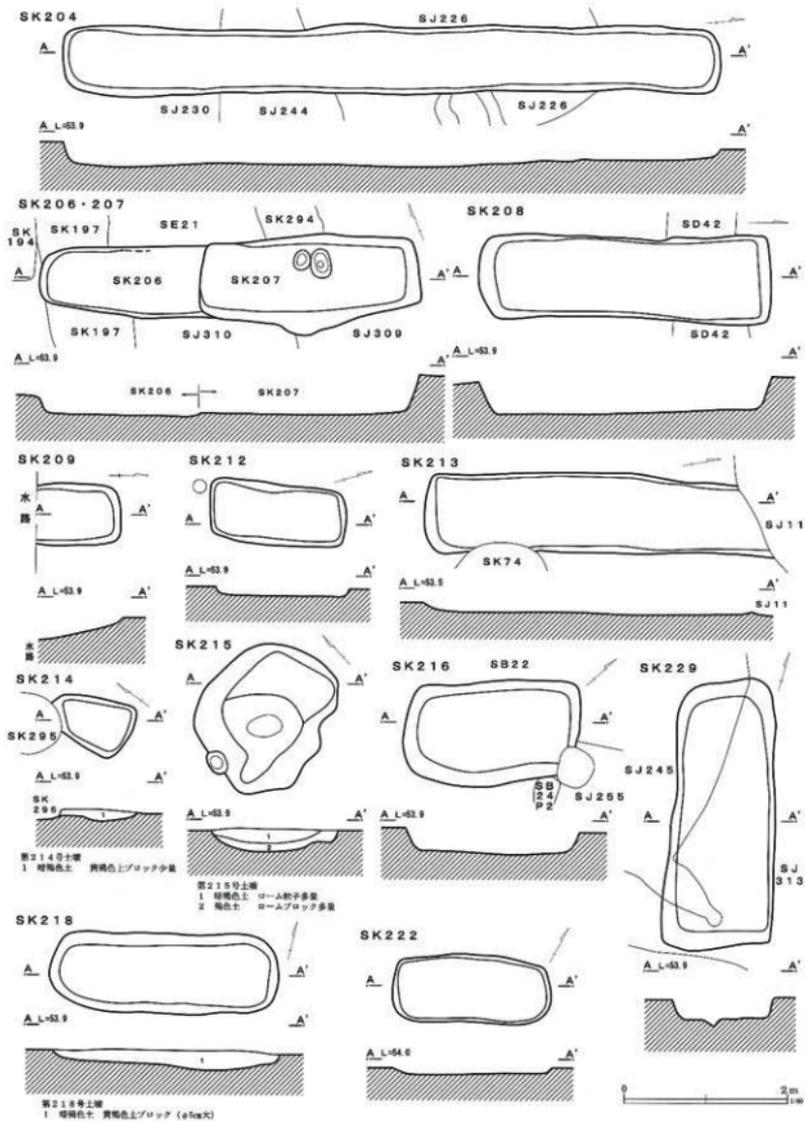


第374图 土坑 (10)

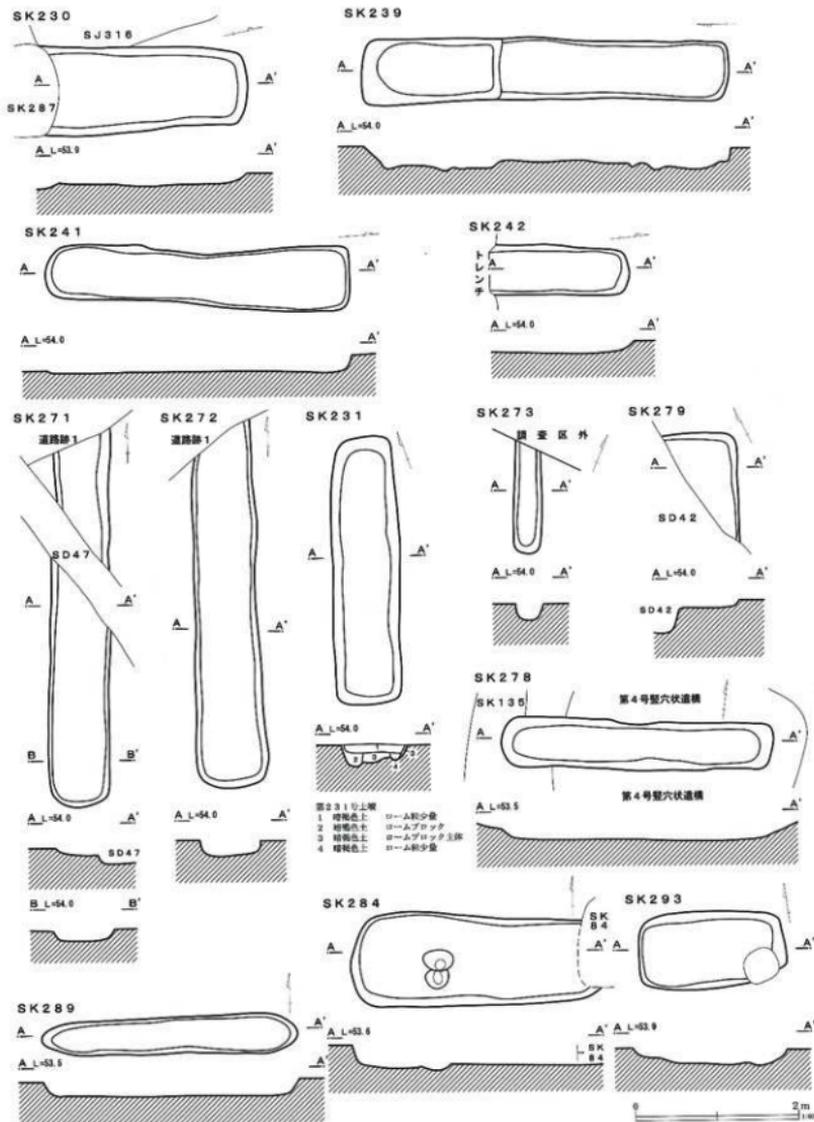




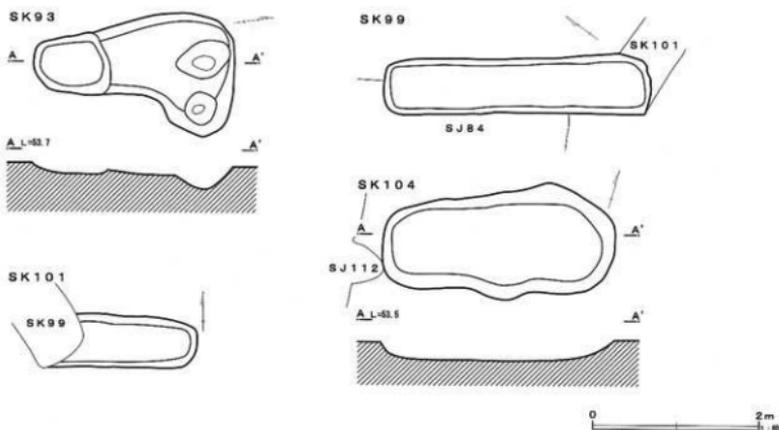
第376図 土壌 (12)



第377図 土壌 (13)



第378図 土坑 (14)



第379図 土坑 (15)

第241表 土坑計測表

(単位 m)

番号	グリッド	長径	短径	深さ	長軸方位	重複関係	形態	備考
1	BB-58	1.10	1.0	0.16	N-31°-E		凹形	
2	Z-58	1.00	1.0	0.31	N-5°-E		凹形	
3	Y-52	1.16	1.04	0.29	N-25°-W	SJ87内SK280	楕円形	
4	Z-57	1.02	0.92	0.22	N-90°-E		凹形	
5	Y-57	1.40	0.9	0.14	N-30°-E		楕円形	
6	Y-58	1.12	1.06	0.12	N-55°-E	SD4	凹形	
7	X-58	1.28	0.96	0.13	N-12°-W		楕円形	
8	X-57	0.96	0.76	0.16	N-90°-E		楕円形	
9	Y-57	1.24	0.72	0.14	N-58°-E		楕円形	
10	Y-57	1.20	(1.12)	0.36	N-35°-W	SD4	不整形凹形	縄文
11	Y-56	1.14	1.12	0.13	N-72°-W	SD5	凹形	
12	Y-57	1.50	0.86	0.63	N-30°-E		楕円形	
13	CC-57・DD-57	1.08	0.8	0.1	N-0°-E		不整形	
14	CC-57	2.08	1.08	0.13	N-7°-W		長方形	
15	CC-57	2.84	1.0	0.24	N-4°-W		長方形	
16	BB-57	(4.82)	1.08	0.47	N-0°-E	SD2・3	長方形	
17	AA-57	(4.34)	0.98	0.3	N-0°-E	ST1	長方形	
18	AA-56	1.60	1.48	0.28	N-71°-W	SJ2	凹形	
19	AA-56	1.40	1.38	0.39	N-90°-E		凹形	
20	AA-56	1.40	1.34	0.36	N-90°-E		凹形	
21	AA-56	1.30	1.28	0.21	N-90°-E		凹形	
22	AA-56	1.20	1.16	0.21	N-25°-W		凹形	
23	AA-56	1.32	1.3	0.29	N-90°-E		凹形	
24	AA-56・Z-56	1.22	1.16	0.18	N-33°-E		凹形	
25	Z-56	1.24	1.18	0.28	N-20°-E		凹形	
26	Y-52	0.94	(0.40)	0.08	N-87°-E	SJ87	凹形	
27	AA-56	(1.26)	0.78	0.20	N-0°-E	SK142	長方形	
28	AA-56	1.34	(1.10)	0.38	N-4°-E	SK136・142	不整形	
29	Y-49	2.36	1.28	0.56	N-3°-W	SJ64	楕円形	
30	AA-56	1.46	1.46	0.42	N-90°-E	SJ2	凹形	
31	AA-56	1.32	1.14	0.14	N-90°-E	SJ2	凹形	
32	BB-56	1.28	0.70	0.30	N-50°-W	SJ2	凹形	
33	AA-56	0.96	0.52	0.20	N-45°-W	SJ2	不整形	
34	Z-56	1.02	(0.80)	0.11	N-0°-E	SK35	楕円形	
35	Z-56	1.50	(0.66)	0.70	N-2°-W	SK34・36	楕円形	

番号	グリッド	長径	短径	深さ	長軸方位	重複関係	形態	時期・備考
36	Z-56	1.70	1.34	0.30	N-25°-W	SK35 SJ11	楕円形	
37	Z-56	1.40	1.34	0.22	N-0°-E		円形	
38	Y-56・Z-56	(1.72)	1.20	0.11	N-16°-W	SK39	不整形	
39	Y-56	1.08	(0.96)	0.24	N-90°-E	SK38・78	不整形	
40	X-56・57・Y-56・57	0.86	0.84	0.15	N-90°-E	SJ6	円形	
41	Z-56	(2.76)	0.96	0.43	N-11°-E	SJ7・11 SB1	長方形	
42	BB-56	1.60	1.44	0.25	N-22°-W	SJ2	円形	
43	Y-55	1.84	1.06	0.48	N-0°-E	SJ9	長方形	
44	Y-56	1.00	0.90	0.33	N-50°-W		不整形	
45	Y-56	0.68	0.64	0.36	N-58°-W		円形	10c
46	Z-56	0.76	0.26	0.18	N-8°-W	SK47	円形	
48	X-44	(1.76)	1.10	0.12	N-0°-E	SJ36・37 SK49・84	長方形	
49	X-44・45・Y-44・45	(1.56)	0.90	0.37	N-90°-E	SJ37 SK48・50・84	長方形	
50	Y-45	(0.86)	0.58	0.51	N-90°-E	SJ37 SK49	長方形	
51	Z-55	1.08	1.04	0.28	N-90°-E	SK52	円形	
52	Z-55	1.70	1.18	0.16	N-0°-E	SK51 SB1	楕円形	
53	Z-55	1.12	1.10	0.22	N-78°-E	SB1	不整形	
54	Z-55	1.10	(0.96)	0.24	N-40°-E	SD7	円形	
55	Z-55	1.32	1.12	0.21	N-77°-E		楕円形	10c
56	Y-55	1.02	0.86	0.11	N-3°-W	SB2	円形	
57	Y-55	1.06	1.00	0.07	N-76°-E	SB2	円形	
58	Y-55	1.20	1.14	0.15	N-3°-W		円形	
59	Y-55	0.90	0.90	0.15	N-86°-E		円形	
60	Y-55	1.86	0.98	0.15	N-89°-E		楕円形	
61	Y-54・Z-54	1.24	1.22	0.38	N-90°-E		円形	
62	Z-54	1.12	0.96	0.12	N-85°-W		円形	
63	Y-54	1.08	1.00	0.41	N-90°-E		円形	
64	Y-57	1.22	1.12	0.30	N-4°-W	SJ6 SD6	円形	9c
65	X-55・56・Y-55・56	1.08	1.06	0.25	N-5°-E		円形	
66	X-55	1.60	1.40	0.31	N-0°-E		楕円形	縄文
67	Y-54	1.00	0.90	0.19	N-90°-E		円形	
68	Y-53・54	1.16	1.10	0.13	N-90°-E		円形	
69	Y-53・54・Z-53・54	1.50	1.22	0.26	N-10°-E		楕円形	
70	Z-58	(1.00)	0.92	0.23	N-6°-W	SK3	不整形	
71	Y-57	0.84	0.80	0.13	N-90°-E	SJ6	円形	
72	Z-53	1.68	1.00	0.42	N-30°-W		長方形	
73	Z-55	1.34	0.98	0.12	N-75°-W		楕円形	
74	Z-56	1.22	1.20	0.29	N-90°-E	SJ12 SK213	円形	
75	CC-55	0.70	0.68	0.25	N-90°-E		円形	
76	DD-55	1.08	1.00	0.10	N-46°-W		円形	
77	DD-55	1.50	0.86	0.46	N-26°-W	SJ18 SK143	楕円形	
78	Y-56	1.24	1.20	0.23	N-0°-E	SJ11 SK39	円形	
79	Y-56	1.38	1.26	0.24	N-46°-E	SJ7・11	円形	
80	Y-55	0.70	0.70	0.22	N-75°-E	SJ8	円形	
81	Z-55	1.04	0.94	0.11	N-0°-E	SB1	円形	
82	X-45・Y-45	2.90	1.06	0.40	N-10°-E	SJ36・37	長方形	
83	X-45	2.46	1.16	0.20	N-72°-W	SJ36・37	長方形	
84	Y-44	3.46	1.16	0.64	N-90°-E	SJ37 SK48・49・284	長方形	
85	X-54	0.86	(0.58)	0.39	N-90°-E	SJ16	円形	
86	Y-45・Z-45	1.20	1.14	0.33	N-31°-W	SJ38	円形	
87	X-54	0.92	0.86	0.32	N-90°-E	SJ16	円形	
88	Y-46	1.30	1.26	0.50	N-24°-W		円形	縄文
89	Y-46	2.08	1.26	0.69	N-80°-E		楕円形	縄文
90	Y-46	1.60	0.90	0.21	N-62°-W	SJ56	楕円形	
91	Y-45	1.62	0.88	0.46	N-10°-E	SJ55	長方形	
92	X-47・Y-47	2.74	1.46	0.23	N-35°-E		不整形	
93	Y-45	2.46	1.54	0.37	N-0°-E		不整形	
94	Y-45	2.54	1.00	0.49	N-63°-E	SK95	長方形	
95	Y-45	4.10	1.12	0.30	N-4°-W	SK94	長方形	
96	Y-45	1.40	0.84	0.11	N-0°-E		楕円形	
97	Y-47	1.76	0.78	0.32	N-3°-E	SK285	長方形	
98	Y-53	1.44	1.44	-	N-67°-E	SJ84	円形	
99	Y-53	3.22	0.34	-	N-35°-W	SJ84 SK101	長方形	
100	Z-53	1.68	1.54	0.33	N-59°-E	SJ84	円形	
101	Y-53	(1.46)	0.66	0.11	N-90°-E	SK99	長方形	

番号	グリッド	長径	短径	深さ	長軸方位	重複関係	形態	時期・備考
102	X-54	0.76	0.90	0.27	N-90°-E	SJ16	円形	
103	Z-52	1.50	1.38	0.13	N-0°-E		楕円形	
104	Y-52	2.86	1.36	0.26	N-73°-E	SJ112	長方形	
105	X-52・Y-52	1.64	1.50	0.24	N-40°-E	SJ112	円形	縄文
106	Y-46	0.90	0.88	0.08	N-34°-W	SJ57	円形	
107	Y-52	1.40	1.30	0.23	N-45°-E	SJ90・112	円形	
108	Y-52・53	0.98	0.96	0.12	N-0°-E		円形	
109	Z-49	1.36	0.90	0.34	N-0°-E		楕円形	
110	Z-48	1.14	0.94	0.53	N-80°-E	SJ68	楕円形	10c
111	Y-49	1.06	0.84	0.13	N-27°-W	SB3	楕円形	
112	Y-49	0.98	0.88	0.20	N-60°-W	SB3	円形	
113	Y-49	0.94	0.90	0.19	N-3°-E	SB3	円形	
114	Y-49	0.88	0.70	0.28	N-56°-W		楕円形	
115	Y-53	5.30	0.90	0.85	N-1°-E	SJ85	長方形	
116	X-50	(1.22)	0.72	0.11	N-90°-E	SJ74・78 SK117・286	長方形	
117	X-50	0.74	(0.56)	0.07	N-90°-E	SJ74・78 SK116	長方形	
118	W-57	1.50	1.36	0.23	N-0°-E	SB6	楕円形	
119	U-57	1.02	0.88	0.25	N-45°-E	SJ114・115 SK121	楕円形	
120	W-57	1.00	(0.92)	0.19	N-85°-E	SD6 SB6	円形	
121	U-57	1.40	(1.04)	0.02	N-45°-W	SJ115 SK119	楕円形	
122	W-57・58	1.48	1.36	0.13	N-45°-E	SK123	圓丸方形	10c
123	W-57・58	1.10	0.98	0.32	N-55°-E	SK122・124	円形	
124	W-58	1.04	(0.80)	0.17	N-40°-E	SK123	楕円形	
125	V-58	0.90	0.86	0.15	N-37°-W	SJ102	円形	
126	V-58	0.96	(0.96)	0.16	N-27°-E		円形	
127	U-58	1.20	(0.92)	0.18	N-45°-W	SJ130	楕円形	
128	W-58	1.48	1.36	0.12	N-49°-E		不整形	
129	Y-55	1.26	0.84	0.12	N-14°-E	SJ8	楕円形	
130	W-57	1.50	1.46	0.25	N-90°-E	SJ129	円形	
132	Y-54	0.76	0.72	0.32	N-90°-E	SJ25	円形	
133	Y-54	0.62	0.60	0.16	N-0°-E	SJ25	円形	
134	X-57・58	1.00	(0.80)	0.33	N-67°-W	SJ93	楕円形	
135	AA-53・Z-53	5.32	0.64	0.19	N-4°-E	SD17 SK278	長方形	
136	Z-56	(1.20)	1.10	0.28	N-20°-W	SK28	円形	
137	W-57	1.20	1.08	0.26	N-0°-E	SD18	円形	
138	V-58・W-58	1.56	1.08	0.55	N-69°-W		不整形	
139	T-57	1.28	0.86	0.39	N-43°-E		楕円形	
141	Y-52	1.74	0.88	0.16	N-17°-E		不整形	10c
142	A-56	1.26	0.68	0.32	N-90°-E	SK27・28	不整形	
143	DD-55	(0.82)	0.42	0.08	N-78°-E	SK77 SJ18	不整形	
146	V-56	(1.38)	1.08	0.73	N-60°-W	SJ97・129	楕円形	
147	W-56	1.10	0.84	0.31	N-13°-W		楕円形	
148	W-57	1.14	1.00	0.74	N-16°-W	SJ129	円形	
149	W-44	1.22	0.98	0.25	N-45°-E	SJ125	楕円形	縄文
150	W-46・47	1.90	(1.62)	0.29	N-77°-W		楕円形	
151	V-48	1.16	1.02	0.20	N-90°-E	SK281	円形	
152	V-48	1.12	0.98	0.27	N-61°-W	SK281	円形	
153	V-53	2.02	(1.34)	1.10	N-0°-E	SK154・155	不整形	
154	V-53	1.70	(1.04)	0.24	N-0°-E	SK153	楕円形	
155	V-53	1.20	1.14	0.34	N-2°-E	SK153	円形	
156	U-54	2.24	1.48	0.27	N-4°-E		楕円形	
157	U-54	1.08	1.00	0.34	N-0°-E		円形	
158	T-55	1.86	(1.18)	0.79	N-90°-E		楕円形	
159	U-54	1.90	1.58	0.18	N-7°-W		不整形	
160	V-47	1.90	1.88	0.37	N-84°-E		円形	縄文
161	V-47・48	(0.88)	0.86	0.12	N-0°-E	SB12 SK162	楕円形	
162	V-47・48	1.60	(0.40)	0.32	N-72°-E	SB12 SK162	不整形	
163	V-52	0.92	0.90	0.63	N-21°-W		円形	
165	V-54	1.02	0.80	0.26	N-83°-E	SD36	楕円形	
166	V-53	0.98	0.96	0.39	N-90°-E		円形	
167	V-53	1.04	1.02	0.50	N-56°-W	SD36	円形	
168	V-53	(0.52)	(0.48)	0.13	N-90°-E		円形	
169	V-53	1.02	1.02	0.38	N-51°-W		円形	
170	V-52	0.88	(0.70)	0.29	N-8°-W	SD36	楕円形	
171	V-53	2.56	0.68	0.33	N-80°-E		長方形	

番号	グリッド	長径	短径	深さ	長軸方位	重複関係	形態	時期・備考
172	AA-47・BB-47	(2.80)	0.96	0.27	N-7°-E	SD38 SJ153	長方形	
173	BB-47	2.86	1.10	0.24	N-7°-E	SD38 SJ157	長方形	
174	AA-47	(1.10)	0.84	0.26	N-90°-E	SJ156・158 SB13	長方形	
175	AA-47	0.78	(0.56)	0.08	N-25°-W	SJ156 SB13	楕円形	
177	AA-44	1.04	0.80	0.32	N-50°-E	SJ163	不整形	
178	AA-44	1.00	0.90	0.28	N-70°-E	SJ163	楕円方形	
179	Z-45	(0.68)	0.50	0.25	N-65°-W	SJ168カマド	楕円形	
180	CC-45	(4.68)	0.76	0.30	N-7°-E	SK209 SK200 SK201 SK202 SK203	長方形	
181	AA-43	1.40	0.98	0.16	N-9°-W		楕円形	
182	AA-43	1.24	1.12	0.15	N-0°-E		円形	
183	AA-43	1.16	1.12	0.37	N-0°-E		円形	
184	Z-43	1.26	1.18	0.27	N-90°-E		円形	
186	AA-44	1.02	(0.62)	0.19	N-90°-E	SK282	楕円形	
187	DD-44	0.97	0.92	0.06	N-0°-E		円形	
188	AA-48・BB-48	1.06	(0.60)	0.45	N-15°-W	SK283	楕円形	
189	BB-48	1.38	1.04	0.13	N-0°-E		楕円形	
190	BB-48	1.24	0.90	0.22	N-74°-W		楕円形	
191	BB-44	1.64	1.48	0.32	N-60°-W	SJ176	円形	
192	DD-45	1.06	1.04	0.08	N-50°-E		円形	
193	DD-44	0.90	0.80	0.42	N-90°-E	SJ227 SK202	円形	
194	CC-45	4.22	1.32	0.41	N-17°-E	SJ310 SK197	長方形	
195	DD-42	1.70	0.86	0.23	N-0°-E	SJ229	長方形	
196	DD-42	0.80	(0.70)	0.20	N-0°-E	SJ204	円形	
197	BB-45・CC-45	7.60	1.06	0.48	N-11°-E	SD10・32 SK34・206 SE20	長方形	
198	CC-42	1.60	1.12	0.22	N-90°-E	SJ235 SD44	長方形	13 c
199	BB-45・CC-45	2.76	0.90	0.20	N-7°-E	SK180	長方形	
200	BB-47	5.20	1.00	0.45	N-3°-E	SJ157	長方形	
201	BB-45	1.30	1.24	0.40	N-0°-E		円形	
202	DD-44	(8.84)	0.96	0.28	N-11°-E	SJ208・211・227・297 SK193	長方形	
203	DD-44	(8.80)	0.86	0.31	N-8°-E	SJ208・211	長方形	
204	CC-43・DD-43	8.02	0.86	0.27	N-5°-E	SJ226・230・244	長方形	
205	CC-43	1.54	0.90	0.31	N-90°-E	SJ235・236・237・238	長方形	
206	CC-45	(1.96)	0.80	0.47	N-62°-W	SJ310 SK300・157・207 SE20	長方形	
207	CC-45	(2.70)	(1.14)	0.51	N-69°-W	SJ300・310 SK300・206 SE20	長方形	
208	BB-47・CC-47	3.58	1.08	0.50	N-0°-E	SD42	長方形	
209	DD-46	(1.14)	0.76	0.25	N-0°-E		長方形	
210	DD-46	1.30	1.24	0.48	N-32°-W	SJ321	楕円形	
211	CC-42	1.18	1.04	0.38	N-15°-W	SJ205・207・228・238・242	楕円形	
212	CC-45	1.66	0.78	0.11	N-18°-E		長方形	
213	Z-56	(4.10)	0.98	0.18	N-10°-E	SJ7・11 SK74	長方形	
214	DD-50	0.96	0.66	0.06	N-20°-W	SK295	長方形	
215	FF-46	1.82	1.54	0.39	N-84°-E		正方形	
216	II-47	2.12	1.26	0.32	N-42°-E	SJ255 SB24	長方形	
217	II-46	1.76	1.06	0.25	N-90°-E		楕円形	
218	DD-48・49	2.80	0.96	0.21	N-79°-E		長方形	
219	BB-48	0.84	0.82	0.09	N-30°-W	SJ329	円形	
220	FF-48	1.66	1.58	0.21	N-7°-E		円形	
221	HH-44・II-44	1.24	0.70	0.21	N-0°-E		楕円形	
222	HH-45・46	1.92	0.82	0.11	N-62°-E		長方形	
223	II-43	1.48	0.84	0.03	N-66°-W	SK268	楕円形	
224	GG-47	1.00	0.86	0.33	N-74°-E		円形	
225	FF-43	1.52	1.34	0.29	N-35°-W		円形	
226	GG-47	0.96	(0.76)	0.05	N-25°-W	SK227	楕円形	
227	GG-47	0.88	0.72	0.12	N-3°-E	SK226	楕円形	
228	CC-45	1.54	1.54	0.46	N-57°-E	SJ305・309・310	円形	
229	CC-49	3.20	1.36	0.42	N-15°-W	SJ245・313 SD15	長方形	
230	CC-47	2.40	1.08	0.23	N-13°-E	SJ316 SK287	長方形	
231	KK-47	3.26	0.84	0.26	N-19°-E		長方形	
232	DD-46	1.18	1.16	0.11	N-3°-E	SJ325	円形	
233	DD-47	1.34	0.96	0.28	N-25°-E		楕円形	
234	DD-47	0.92	0.64	0.18	N-65°-E		楕円形	
235	FF-47	1.80	1.32	0.10	N-56°-W		楕円形	
236	FF-47	1.58	1.16	0.07	N-75°-W		楕円形	
237	EE-47	1.68	(1.56)	0.85	N-74°-E	道路跡1	不整形	
238	II-50	1.20	0.96	0.40	N-83°-E		不整形	10 c

番号	グリッド	長径	短径	深さ	長軸方位	重複関係	形態	時期・備考
239	II-48	4.50	0.78	0.29	N-0°-E		長方形	
240	DD-46	0.76	0.70	0.25	N-80°-W		円形	
241	JJ-45	3.74	0.80	0.21	N-2°-E		長方形	
242	JJ-45	(1.74)	0.62	0.16	N-5°-E		長方形	
243	JJ-44・45	1.64	1.38	0.11	N-0°-E		楕円形	
246	DD-46	0.94	0.84	0.21	N-8°-E		楕円形	
247	LL-41	1.50	1.44	0.59	N-15°-W		円形	
249	BB-49	1.64	1.36	0.33	N-0°-E	SJ314	楕円形	
250	GG-44	1.76	0.78	0.40	N-30°-W		不整形	
254	EE-46	1.64	0.96	0.72	N-36°-E	SD49	楕円形	
261	GG-44	0.92	0.68	0.24	N-45°-W	道路跡1	楕円形	
262	II-42	0.76	0.74	0.51	N-3°-W		円形	
263	II-42	0.82	0.80	0.32	N-20°-E		円形	
265	FF-43	0.94	0.90	0.33	N-39°-W	SJ288 SB31	円形	
266	FF-43・44	1.92	1.24	0.71	N-50°-E	SJ286	楕円形	
267	II-44	1.56	1.22	0.73	N-0°-E		楕円形	
268	II-43	2.50	1.36	0.71	N-9°-E	SJ279 SK223	楕円形	
270	II-44・JJ-44	2.00	1.22	0.80	N-20°-W	SD54 SX62 SB29	長方形	
271	EE-47・FF-47	(4.38)	(0.74)	0.15	N-0°-E	道路跡1 SD47	長方形	
272	EE-47・FF-47	(4.36)	0.86	0.25	N-0°-E	道路跡1	長方形	S D46から変更
273	BB-45	(1.30)	0.34	0.21	N-23°-W		長方形	
274	DD-43	(2.00)	(1.90)	0.10	N-2°-E	SJ252	円形	
275	DD-43	1.12	0.82	0.09	N-70°-E	SJ252	楕円形	
276	DD-47	(0.92)	(0.70)	0.09	N-82°-W		楕円形	
277	JJ-47	1.32	0.84	0.19	N-0°-E	SJ255 SB24	楕円形	
278	Z-53	3.30	0.60	0.21	N-84°-E	SK135 SX8	長方形	
279	CC-44	(1.16)	(0.78)	0.10	N-23°-E	SD42	長方形	
280	Y-52	0.94	(0.60)	0.18	N-76°-E	SJ87 SK3	楕円形	
281	V-48	0.98	(0.62)	0.19	N-23°-E	SK151・152	楕円形	
282	AA-44	1.02	0.62	0.18	N-90°-E	SK186	楕円形	
283	AA-48・BB-48	0.82	(0.40)	0.21	N-30°-W	SK188	円形	
284	Y-44	2.76	1.18	0.26	N-90°-E	SK84	長方形	
285	Y-47	1.18	(0.62)	0.20	N-10°-E	SK97	楕円形	
286	X-50	0.82	0.60	0.30	N-76°-E	SJ74・78 SK116	楕円形	
287	CC-47・DD-47	1.20	1.08	0.22	N-74°-E	SK230 SJ316	円形	
288	Z-54	1.28	1.20	0.16	N-73°-W		円形	
289	Y-54	3.14	0.48	0.19	N-90°-E		長方形	
290	Y-43	1.16	1.10	0.21	N-90°-E		円形	
291	W-58	1.96	0.86	0.21	N-15°-E		楕円形	
292	AA-42・43	0.78	0.56	0.08	N-78°-E		楕円形	
293	CC-42	1.80	0.96	0.48	N-0°-E		長方形	
294	CC-45	(4.86)	1.06	0.45	N-7°-E	道路跡2 道路跡3 道路跡4	長方形	
295	DD-50	0.84	0.76	0.15	N-35°-W	SK214	円形	
296	CC-50	1.28	1.18	0.29	N-90°-E		円形	

110号土壌は第68号住居跡と重複し、遺物の時期からも住居跡より新しいことが裏付けられる。第109・179号土壌では高坏の坏部小破片が出土した。第109号土壌は単独存在であるが、すぐ西側に5世紀代の住居跡がある。第179号土壌は第168号住居跡の床面で検出され、住居跡より古いことが裏付けられる。

### 3. 方形

方形としたのは第122・178号土壌の2基である。いずれも整った方形ではなくやや崩れている。

規模は、第122号土壌が1.48×1.36m、第178号土

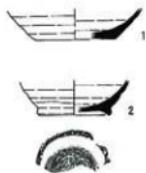
壌は1.00×0.90mである。深さは、0.13mと0.28mである。長軸方向は、両者ともほぼ南北を指す。

遺物は第122号土壌から須恵器皿が出土した。末野窯跡群産で10世紀代と思われる。

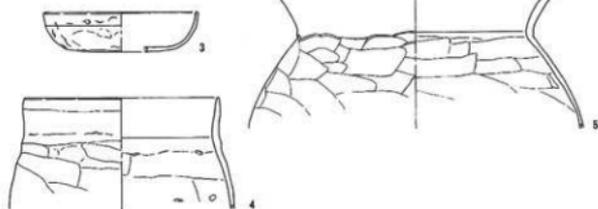
### 4. 長方形

長方形の土壌は67基検出された。分布は大きく4箇所に分かれる。Y-53グリッドを中心とする東側は比較的広い範囲に分布するが、密度が低い。Y-45グリッドを中心とする北西は、15基が分布するが比較的狭い範囲で重複し、その分密度が高い。調査区中央部のCC-45グリッドを中心に分布するもの

SK 12



SK 14



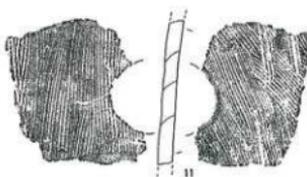
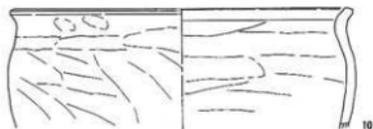
SK 17



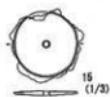
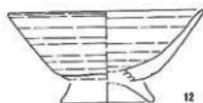
SK 41



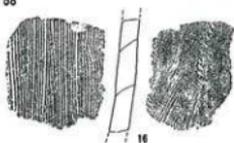
SK 45



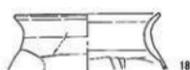
SK 55



SK 58

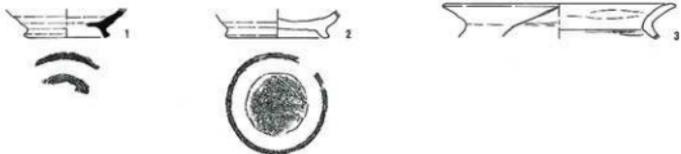


SK 64

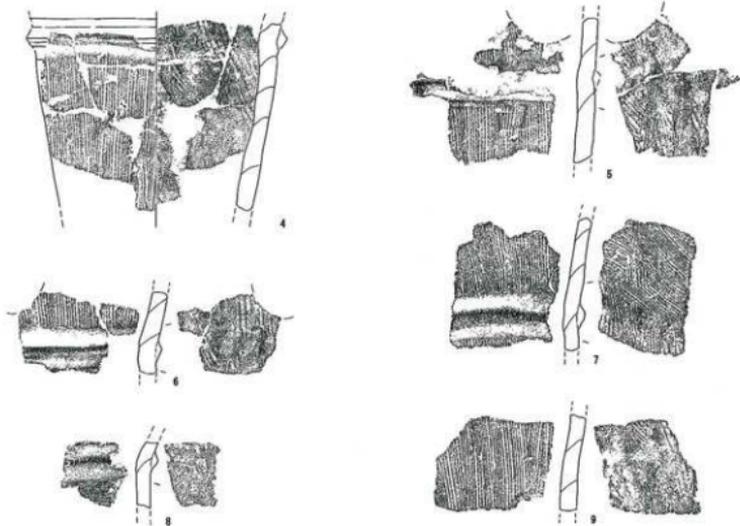


第380図 土壙出土遺物 (1)

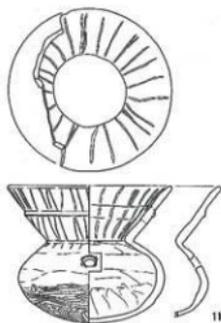
SK 72



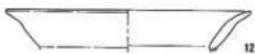
SK 73



SK 75



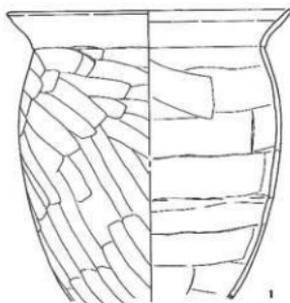
SK 84-85



0 10cm

第381图 土壤出土遺物 (2)

SK 92



SK 93



SK 99



SK 104



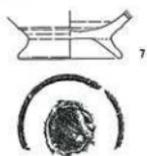
SK 106



SK 109



SK 110



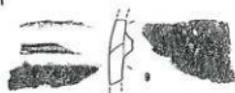
SK 118



SK 122



SK 121



SK 123



SK 137



SK 141



SK 133



SK 146



SK 167



SK 157



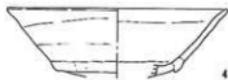
0 10 cm

第382図 土壌出土遺物 (3)

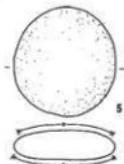
SK 171



SK 174



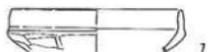
SK 175



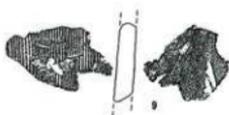
SK 179



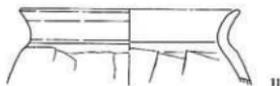
SK 183



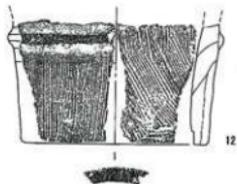
SK 197



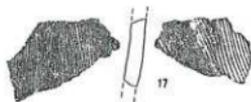
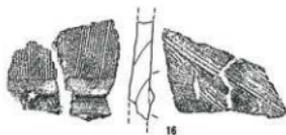
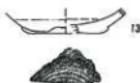
SK 200



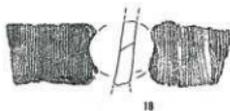
SK 202



SK 203



SK 204



第383図 土壇出土遺物 (4)

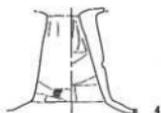
SK 225



SK 228



SK 229



SK 238



SK 239



SK 247



第384図 土壇出土遺物 (5)

0 10cm

第242表 第12号土壇出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
1	須恵器 坏	-	(2.5)	(6.6)	E H J	良好	灰褐	10	
2	須恵器 高台付埴	-	(2.8)	(5.8)	E H J	良好	灰	30	

第243表 第14号土壇出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
3	土師器 坏	(12.4)	3.3	-	D E H	普通	にぶい橙	50	
4	土師器 甕	(16.0)	(9.2)	-	A B D E H	普通	橙	10	
5	土師器 甕	23.0	(11.5)	-	A B D E H	普通	橙	85	

第244表 第17号土壇出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
6	土師器 器台	-	(5.5)	-	B E H	普通	にぶい黄橙	20	
7	土師器 壺	(18.0)	(3.8)	-	A B D E H	普通	橙	10	

第245表 第41号土壇出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
8	土師器 甕	-	(4.9)	6.0	E G H	普通	褐	60	

第246表 第45号土壇出土遺物観察表

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率(%)	備考・出土位置
9	ロクロ 埴	(14.0)	5.3	6.4	A E G H	普通	灰黄褐	60	
10	土師器 甕	(28.0)	(10.0)	-	A B E H J	普通	にぶい赤褐	10	
11	円筒埴輪	-	(11.8)	-	A B D E H	良好	明赤褐	破片	外面タテハケ 内面タテハケ